

I-2 日本人の国内旅行

1 2024年の概況

国内宿泊観光旅行市場は
物価高騰の影響を受けつつも堅調に推移

(1) 国内旅行者の動向

観光庁の「旅行・観光消費動向調査」によると、2024年の宿泊を伴う国内延べ旅行者数は2億9,314万人回、前年比4.2%増となった。「観光・レクリエーション」(以下、「観光」)は前年比3.6%増、「帰省・知人訪問等」(以下、「帰省」)は同7.3%増、「出張・業務」(以下、「出張」)は同1.6%増であった(表I-2-1)。コロナ禍前2019年との比較においては、宿泊全体5.9%減、「観光」2.2%増、「帰省」13.9%減、「出張」19.1%減となった。

宿泊旅行市場の6割を占める観光旅行では、延べ旅行者数は1億7,545万人回(前年1億6,936万人回)となった(図I-2-1)。国民一人当たりの旅行平均回数は1.42回/人(同1.36回/人)、国民一人当たりの平均宿泊数は2.4泊/人(同2.3泊/人)となり、いずれの指標も前年を上回った。

国内延べ日帰り旅行者数もすべての目的において前年から

増加した(表I-2-1)。コロナ禍前2019年との比較においては、日帰り全体10.4%減、「観光」8.9%減、「帰省」13.2%減、「出張」15.0%減となった。

(2) 主な要因

2024年の国内宿泊観光旅行市場はコロナ禍後の回復基調を維持しながら、物価高や円安の影響を受けつつも堅調に推移した。3月には北陸新幹線が敦賀まで延伸され、北陸地方へのアクセスが向上。加えて、石川県能登地方における震災復興支援を目的とした旅行や「北陸応援割」等の政策的取り組みも一部地域で需要を押し上げた。6月には「東京ディズニーシー」に新エリア「ファンタジースプリングス」がオープンした。一方で、物価高騰や円安に伴う旅行コストの上昇が家計を圧迫し、旅行頻度や消費額の抑制要因となった側面もあった。

2025年1～3月の国内宿泊観光旅行における延べ旅行者数は、前年同期比4.7%増(2019年同期比8.4%増)となった(観光庁「旅行・観光消費動向調査」2次速報)。4～10月は大阪・関西万博、9月には2025年世界陸上競技選手権大会等の国際的なイベントが開催され、さらなる市場活性化が期待される。

表 I-2-1 日本人の国内延べ旅行者数の推移

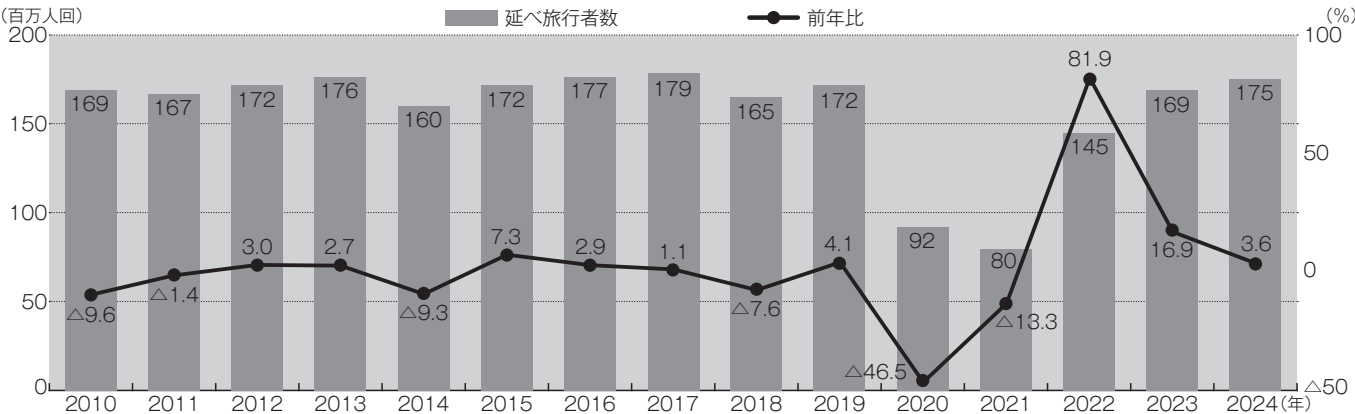
(単位：千人回)

	宿泊旅行								日帰り旅行							
	前年比 (%)		観光・ レクリエーション 前年比 (%)		帰省・ 知人訪問等 前年比 (%)		出張・業務 前年比 (%)		前年比 (%)		観光・ レクリエーション 前年比 (%)		帰省・ 知人訪問等 前年比 (%)		出張・業務 前年比 (%)	
2019年	311,624	7.1	171,727	4.1	85,696	7.4	54,201	17.2	275,478	1.8	196,347	4.0	40,974	2.4	38,157	△8.8
2020年	160,703	△48.4	91,832	△46.5	45,998	△46.3	22,872	△57.8	132,705	△51.8	89,369	△54.5	23,373	△43.0	19,964	△47.7
2021年	141,768	△11.8	79,608	△13.3	42,769	△7.0	19,392	△15.2	126,440	△4.7	83,878	△6.1	20,222	△13.5	22,340	11.9
2022年	232,467	64.0	144,828	81.9	57,568	34.6	30,071	55.1	185,387	46.6	139,475	66.3	26,527	31.2	19,385	△13.2
2023年	281,347	21.0	169,357	16.9	68,830	19.6	43,160	43.5	216,230	16.6	159,004	14.0	31,592	19.1	25,635	32.2
2024年	293,138	4.2	175,453	3.6	73,826	7.3	43,859	1.6	246,811	14.1	178,810	12.5	35,565	12.6	32,436	26.5

(注) 各年の値は年間確報による。それぞれの調査結果は観光庁のウェブサイトより(2025年6月20日時点)。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図 I-2-1 日本人の国内宿泊観光・レクリエーション延べ旅行者数の推移



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

(3) 宿泊旅行者数の内訳

●性・年代別(表I-2-2、図I-2-2)

2024年の国内宿泊旅行者数は、男性では10代未満、40代、50代のみが前年からプラスであったが、女性はすべての年代で前年からプラスとなった。特に前年からの伸びが大きい年代は男女ともに50代であった。2019年比で見ると、男性は50代のみ、女性は20代及び50代がプラスとなった。

目的別に見ると、特に前年からの増加幅が大きかったのは、

男性50代の「観光」(約206万人増)と「帰省」(約130万人増)、男性20代の「出張」(約118万人増)、女性10代・30代・50代の「観光」(約194万人増、約120万人増、約174万人増)、女性10代未満の「帰省」(約128万人増)、女性50代の「出張」(約129万人増)であった。

観光にしぼって見ると、最も旅行をした年代は男性は50代、女性は20代であり、50代は次点であった。男女ともに50代の回復が目立った。

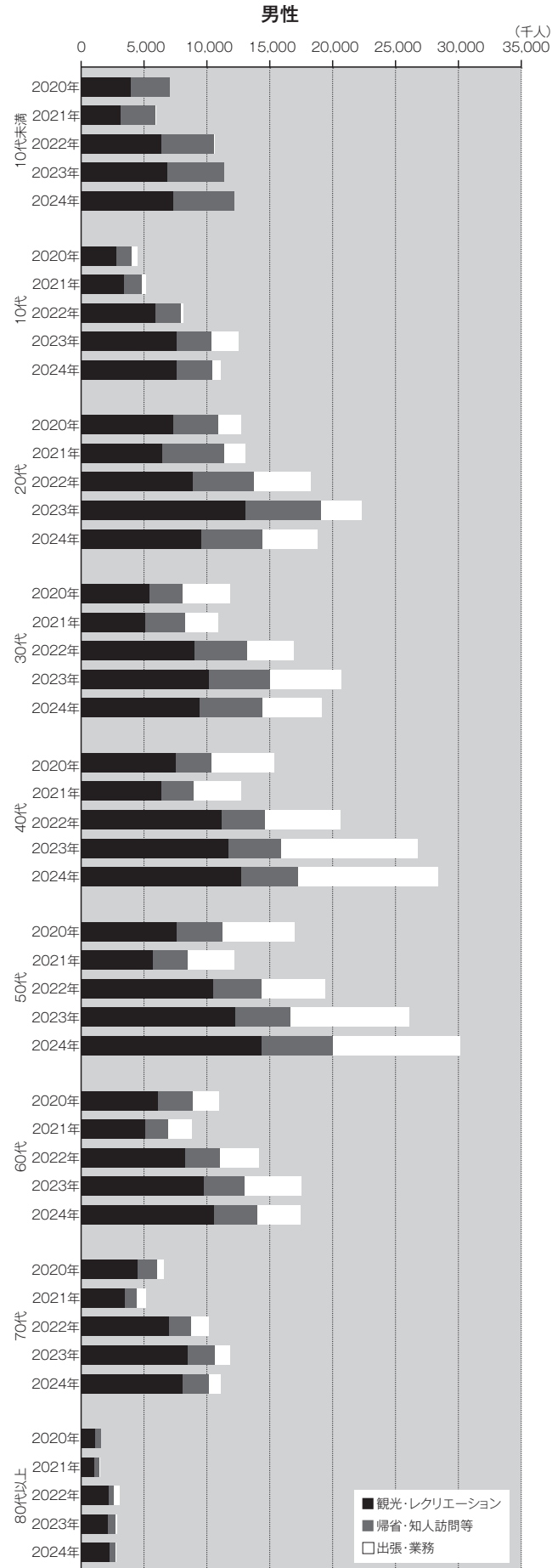
表 I-2-2 性・年代別日本人国内宿泊延べ旅行者数(2024年)

男性		年代									全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
宿泊旅行 全体	延べ旅行者数(千人)	12,166	11,050	18,740	19,121	28,358	30,059	17,396	11,100	2,766	150,757
	前年比(%)	7.0	△11.6	△15.8	△7.3	6.2	15.3	△0.3	△5.9	△3.2	△0.6
	2019年比(%)	△12.9	△6.9	△2.7	△24.2	△3.6	14.1	△19.8	△14.5	△19.8	△8.2
	旅行平均回数(回/人)	2.72	2.02	2.85	2.81	3.38	3.29	2.39	1.49	0.59	2.50
観光・ レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	7,318	7,552	9,558	9,403	12,681	14,319	10,564	8,076	2,284	81,756
	前年比(%)	6.5	△0.8	△26.9	△7.1	8.5	16.8	8.3	△4.8	7.2	△0.3
	2019年比(%)	2.9	△8.1	△6.2	△0.8	4.5	30.5	△9.0	△9.8	△8.2	0.7
	旅行平均回数(回/人)	1.64	1.38	1.46	1.38	1.51	1.57	1.45	1.08	0.49	1.36
帰省・知人 訪問等	延べ旅行者数(千人)	4,801	2,857	4,799	4,975	4,576	5,622	3,387	2,082	419	33,518
	前年比(%)	7.3	5.8	△19.9	1.8	9.5	30.1	5.1	△2.7	△23.7	3.3
	2019年比(%)	△27.8	△6.8	△8.8	△8.0	△11.3	25.5	△28.9	△23.6	△51.1	△12.6
	旅行平均回数(回/人)	1.07	0.52	0.73	0.73	0.54	0.62	0.47	0.28	0.09	0.56
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	48	641	4,383	4,743	11,101	10,119	3,445	941	62	35,483
	前年比(%)	73.9	△70.7	36.6	△15.6	2.5	6.8	△22.9	△19.6	△65.0	△4.6
	2019年比(%)	△77.9	8.7	15.3	△54.1	△8.5	△7.2	△35.2	△27.9	△39.3	△20.6
	旅行平均回数(回/人)	0.01	0.12	0.67	0.70	1.32	1.11	0.47	0.13	0.01	0.59
女性		年代									全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
宿泊旅行 全体	延べ旅行者数(千人)	11,776	12,072	23,202	18,355	19,818	22,925	17,212	12,221	4,800	142,381
	前年比(%)	9.6	13.1	1.4	14.5	6.3	19.3	9.1	7.6	9.0	9.8
	2019年比(%)	△12.4	△0.1	0.4	△5.5	△5.6	7.7	△3.8	△4.9	△23.6	△3.4
	旅行平均回数(回/人)	2.76	2.32	3.75	2.83	2.43	2.54	2.28	1.41	0.59	2.24
観光・ レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	6,593	9,329	15,267	11,444	12,861	14,248	11,676	8,790	3,489	93,698
	前年比(%)	△3.8	26.2	△3.0	11.7	5.9	13.9	4.2	5.9	17.6	7.2
	2019年比(%)	△8.1	8.8	11.0	7.0	△2.1	24.1	△0.5	△5.3	△26.4	3.5
	旅行平均回数(回/人)	1.55	1.79	2.47	1.76	1.58	1.58	1.55	1.01	0.43	1.47
帰省・知人 訪問等	延べ旅行者数(千人)	5,152	2,411	6,348	5,541	5,570	6,172	4,801	3,002	1,311	40,308
	前年比(%)	33.1	△10.5	8.9	10.7	7.6	12.5	18.9	3.1	△3.9	10.8
	2019年比(%)	△17.7	△24.0	△8.0	△19.5	△11.0	△19.7	△12.6	△8.1	△6.3	△14.8
	旅行平均回数(回/人)	1.21	0.46	1.03	0.85	0.68	0.68	0.64	0.35	0.16	0.63
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	31	332	1,587	1,369	1,387	2,505	735	429	—	8,376
	前年比(%)	46.7	△43.5	20.1	75.4	5.9	106.4	37.8	197.8	—	40.0
	2019年比(%)	141.2	△1.5	△35.4	△25.8	△13.1	18.0	8.9	38.9	—	△11.8
	旅行平均回数(回/人)	0.01	0.06	0.26	0.21	0.17	0.28	0.10	0.05	—	0.13

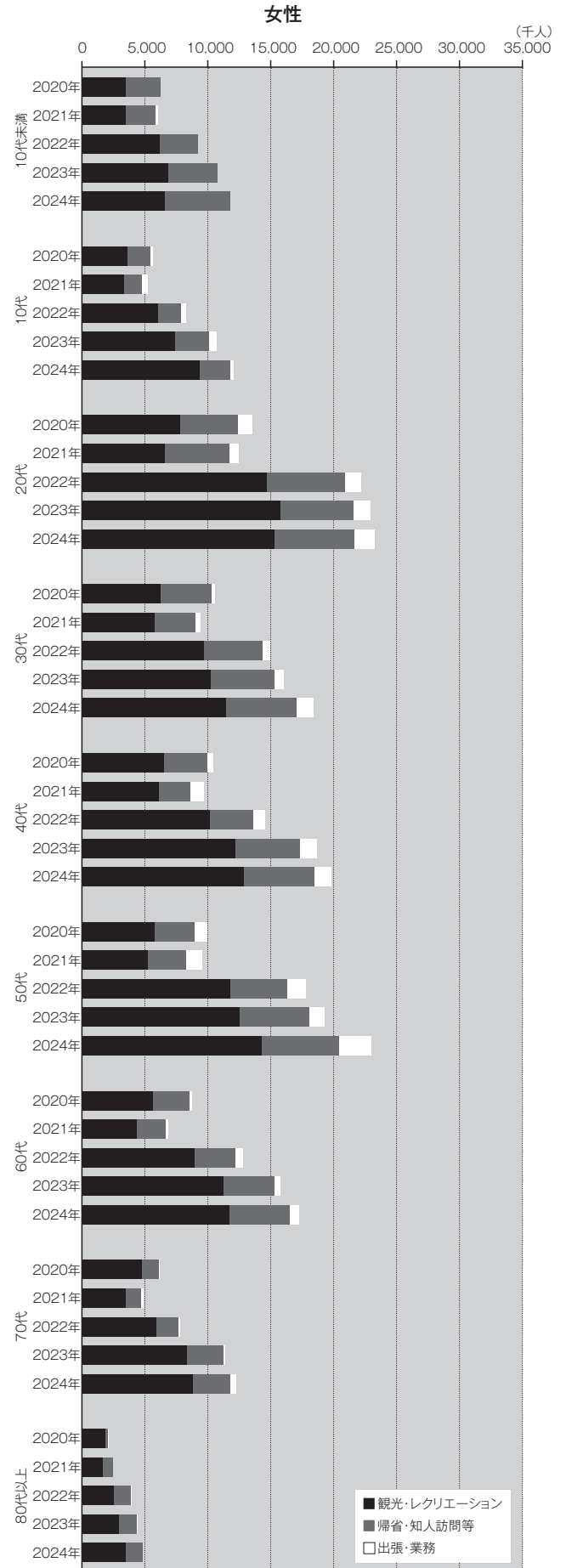
(注1) 各値は年間確報による。調査結果は観光庁のウェブサイトより(2025年6月20日時点)。
(注2) 旅行平均回数とは、旅行に行った回数の平均を指す。旅行しなかった人は0回として含めている。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図 I-2-2 性・年代別日本人国内宿泊延べ旅行者数の推移



(注) 図中のデータについては表1-2-2注と同じ。



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

●出発月別(表I-2-3上、図I-2-3)

国内宿泊観光旅行者数を出発月別に見ると、3月を除くすべての月において前年比プラスとなり、特に、10月は1割増となった。2019年比で見ても、5月と8月を除く月でプラスとなり、10月は2割増となった。

●居住地別(表I-2-3下)

国内宿泊観光旅行者数を居住地別に見ると、近畿を除くすべてのエリアで前年からプラスとなった。特に、四国、沖縄での伸びが大きい。

表 I-2-3 出発月・居住地別日本人国内宿泊延べ旅行者数(2024年)

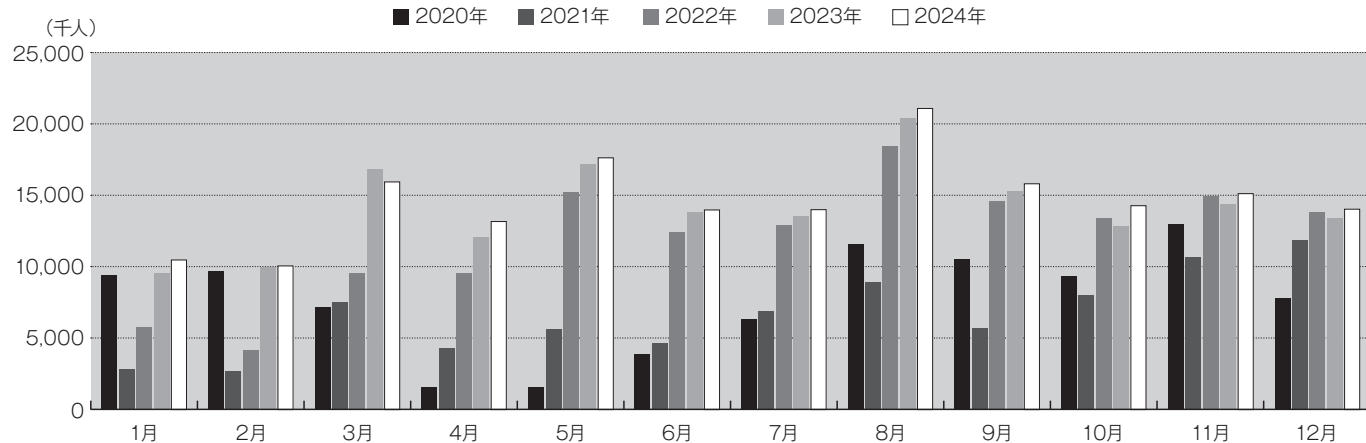
出発月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全体
宿泊旅行 全体	延べ旅行者数(千人)	20,874	16,473	24,383	21,649	29,795	23,203	22,597	36,836	26,291	22,606	23,948	24,482	293,138
	前年比(%)	12.7	5.2	△3.9	7.7	1.9	1.4	5.5	4.4	6.8	9.0	4.3	△0.3	4.2
	2019年比(%)	△7.7	1.6	△3.3	△7.3	△16.2	△6.1	△3.5	△16.8	△4.1	6.6	0.4	2.8	△5.9
	旅行平均回数(回/人)	0.17	0.13	0.20	0.17	0.24	0.19	0.18	0.30	0.21	0.18	0.19	0.20	2.36
観光・ レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	10,469	10,053	15,930	13,159	17,616	13,968	13,989	21,070	15,800	14,267	15,110	14,022	175,453
	前年比(%)	9.3	0.7	△5.4	8.9	2.4	1.0	3.1	3.2	3.3	11.1	5.2	4.8	3.6
	2019年比(%)	4.8	4.1	2.5	1.0	△10.5	8.4	3.6	△14.4	0.8	22.1	13.4	15.7	2.2
	旅行平均回数(回/人)	0.08	0.08	0.13	0.11	0.14	0.11	0.11	0.17	0.13	0.12	0.12	0.11	1.42
帰省・ 知人 訪問等	延べ旅行者数(千人)	7,819	3,431	5,179	5,067	8,263	4,503	5,045	12,572	6,234	4,433	4,624	6,659	73,826
	前年比(%)	8.5	△0.6	△8.7	1.4	2.5	7.8	25.7	10.6	22.2	26.5	6.9	△4.2	7.3
	2019年比(%)	△20.4	△6.7	△16.2	△18.2	△23.3	△20.4	1.2	△15.9	0.8	△3.4	△13.3	△9.4	△13.9
	旅行平均回数(回/人)	0.06	0.03	0.04	0.04	0.07	0.04	0.04	0.10	0.05	0.04	0.04	0.05	0.60
出張・ 業務	延べ旅行者数(千人)	2,586	2,989	3,274	3,424	3,916	4,732	3,564	3,195	4,257	3,907	4,214	3,801	43,859
	前年比(%)	49.6	34.3	14.4	13.0	△1.3	△3.0	△7.1	△9.1	0.7	△11.3	△1.4	△9.8	1.6
	2019年比(%)	△8.0	3.9	△6.1	△17.2	△23.3	△23.4	△27.5	△31.7	△23.2	△20.8	△18.7	△12.5	△19.1
	旅行平均回数(回/人)	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.35

居住地		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全体
宿泊旅行 全体	延べ旅行者数(千人)	13,285	16,911	116,180	12,417	39,365	43,470	15,124	8,302	25,942	2,143	293,138
	前年比(%)	4.1	16.5	1.9	1.0	12.1	△4.3	5.9	28.3	6.1	9.3	4.2
	2019年比(%)	△11.2	△20.4	△6.0	△20.4	7.4	△4.4	△7.9	7.5	△8.1	26.3	△5.9
	旅行平均回数(回/人)	2.62	2.04	2.63	2.01	2.55	2.15	2.15	2.33	2.07	1.47	2.36
観光・ レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	7,579	9,636	69,877	8,070	24,133	27,373	8,470	4,782	14,115	1,418	175,453
	前年比(%)	4.3	6.4	2.5	1.7	5.9	△1.2	4.3	28.1	6.2	10.6	3.6
	2019年比(%)	5.0	△16.8	1.3	△11.5	14.2	2.7	10.3	13.9	△1.2	64.3	2.2
	旅行平均回数(回/人)	1.49	1.16	1.58	1.31	1.56	1.35	1.20	1.34	1.13	0.97	1.42
帰省・ 知人 訪問等	延べ旅行者数(千人)	3,836	4,126	29,083	2,635	10,270	11,070	4,072	2,036	6,263	434	73,826
	前年比(%)	21.2	33.9	3.4	△11.5	30.8	△2.1	9.7	9.6	△1.1	2.6	7.3
	2019年比(%)	△4.1	△30.3	△13.5	△40.3	20.3	△8.8	△19.1	△7.1	△32.8	△17.5	△13.9
	旅行平均回数(回/人)	0.76	0.50	0.66	0.43	0.67	0.55	0.58	0.57	0.50	0.30	0.60
出張・ 業務	延べ旅行者数(千人)	1,870	3,149	17,219	1,711	4,962	5,027	2,582	1,483	5,564	291	43,859
	前年比(%)	△19.6	32.3	△3.1	23.9	10.6	△21.7	5.6	68.1	15.5	13.6	1.6
	2019年比(%)	△49.9	△15.9	△18.0	△17.4	△28.9	△24.8	△30.3	11.3	20.2	△5.3	△19.1
	旅行平均回数(回/人)	0.37	0.38	0.39	0.28	0.32	0.25	0.37	0.42	0.44	0.20	0.35

(注)表中のデータについては表1-2-2注と同じ。

資料:観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図 I-2-3 出発月別日本人国内宿泊観光・レクリエーション延べ旅行者数の推移



2 着地別（都道府県別）の旅行動向

26道府県で前年から増加
前年比、2019年比ともにプラスは14道府県

(1) 都道府県別国内宿泊者数(表I-2-4)

2024年の日本人延べ宿泊者数は、26道府県で前年から増加した。特に、石川県(20.7%増)及び福井県(23.7%増)での伸び

が大きい。三重県(13.9%増)、鳥取県(15.0%増)も前年から1割以上の増加となった。

コロナ禍前の2019年と比べて増加が見られたのは22都道府県であり、特に、北海道(21.8%増)、栃木県(21.6%増)、茨城県(15.0%増)では1.5割以上増となった。

前年比、2019年比ともにプラスとなったのは、14道府県であった(各地の詳細な動向については、第IV編 観光地参照)。

表 I-2-4 都道府県別の日本人延べ宿泊者数

(単位：千人泊、%)

訪問先	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	2019年比
北海道	19,393	△31.2	18,994	△2.1	28,312	49.1	32,503	14.8	34,317	5.6	21.8
青森県	3,237	△23.8	3,582	10.6	4,045	12.9	4,129	2.1	4,099	△0.7	△3.5
岩手県	4,224	△28.8	4,416	4.5	5,013	13.5	5,573	11.2	5,491	△1.5	△7.4
宮城県	6,440	△37.9	6,385	△0.8	8,318	30.3	9,546	14.8	9,489	△0.6	△8.5
秋田県	2,520	△28.3	2,618	3.9	2,756	5.3	2,905	5.4	3,030	4.3	△13.8
山形県	3,426	△35.8	3,435	0.3	4,015	16.9	4,388	9.3	4,622	5.3	△13.4
福島県	9,448	△24.1	8,437	△10.7	8,756	3.8	9,474	8.2	9,212	△2.8	△26.0
茨城県	4,290	△29.5	4,269	△0.5	5,219	22.3	7,270	39.3	6,992	△3.8	15.0
栃木県	6,414	△30.3	6,925	8.0	9,255	33.6	11,816	27.7	11,196	△5.2	21.6
群馬県	5,564	△33.4	5,084	△8.6	7,052	38.7	9,939	40.9	9,319	△6.2	11.5
埼玉県	3,449	△33.9	3,449	0.0	4,582	32.9	5,072	10.7	5,348	5.4	2.5
千葉県	12,990	△46.8	13,487	3.8	21,949	62.7	24,555	11.9	23,879	△2.8	△2.3
東京都	32,760	△34.0	36,703	12.0	52,261	42.4	55,810	6.8	53,543	△4.1	7.9
神奈川県	14,535	△29.6	14,569	0.2	21,582	48.1	25,041	16.0	21,677	△13.4	5.0
新潟県	6,714	△35.8	6,687	△0.4	8,309	24.3	9,242	11.2	9,996	8.2	△4.3
富山県	2,177	△36.9	2,384	9.5	3,026	26.9	3,698	22.2	3,509	△5.1	1.7
石川県	5,014	△39.0	4,439	△11.5	6,464	45.6	7,699	19.1	9,292	20.7	13.1
福井県	2,541	△37.2	2,321	△8.7	2,699	16.3	3,180	17.8	3,935	23.7	△2.8
山梨県	4,005	△42.9	4,581	14.4	6,700	46.3	6,543	△2.3	6,929	5.9	△1.3
長野県	10,716	△35.0	10,779	0.6	13,992	29.8	16,473	17.7	17,766	7.8	7.8
岐阜県	4,210	△25.4	3,730	△11.4	5,368	43.9	5,918	10.2	6,435	8.7	14.0
静岡県	14,102	△32.6	14,170	0.5	18,137	28.0	20,810	14.7	21,110	1.4	0.8
愛知県	10,408	△33.7	11,234	7.9	15,469	37.7	16,849	8.9	17,418	3.4	10.9
三重県	5,011	△39.0	5,161	3.0	6,831	32.4	7,135	4.4	8,129	13.9	△1.0
滋賀県	2,624	△42.9	2,708	3.2	3,515	29.8	4,513	28.4	4,561	1.1	△0.7
京都府	12,190	△34.9	11,814	△3.1	19,697	66.7	19,992	1.5	17,273	△13.6	△7.8
大阪府	16,492	△44.1	17,539	6.3	28,393	61.9	31,946	12.5	32,038	0.3	8.6
兵庫県	8,796	△32.6	8,736	△0.7	12,508	43.2	14,115	12.8	15,000	6.3	14.9
奈良県	1,423	△35.1	1,545	8.6	2,040	32.0	2,314	13.5	2,435	5.2	11.1
和歌山県	3,324	△28.8	3,622	8.9	3,954	9.2	4,109	3.9	4,224	2.8	△9.5
鳥取県	2,086	△22.8	2,275	9.1	1,869	△17.8	2,158	15.4	2,481	15.0	△8.2
島根県	2,438	△31.1	2,612	7.2	2,862	9.5	3,254	13.7	3,361	3.3	△5.0
岡山県	3,701	△28.5	3,683	△0.5	4,517	22.6	5,219	15.5	5,270	1.0	1.8
広島県	6,577	△36.2	5,796	△11.9	8,388	44.7	10,125	20.7	10,114	△0.1	△1.9
山口県	3,081	△15.8	3,282	6.5	3,876	18.1	3,528	△9.0	3,660	3.7	0.1
徳島県	1,429	△41.3	1,590	11.3	1,824	14.7	2,205	20.9	2,365	7.2	△2.9
香川県	2,448	△37.0	2,256	△7.8	3,206	42.1	3,921	22.3	3,840	△2.1	△1.2
愛媛県	2,940	△29.5	2,502	△14.9	3,725	48.9	4,490	20.5	3,921	△12.7	△6.0
高知県	1,946	△30.7	1,901	△2.3	2,554	34.4	3,613	41.4	2,790	△22.8	△0.6
福岡県	9,969	△38.3	9,516	△4.5	13,387	40.7	16,086	20.2	16,564	3.0	2.5
佐賀県	1,781	△27.1	1,564	△12.2	1,974	26.3	2,273	15.1	2,116	△6.9	△13.4
長崎県	4,436	△31.7	4,558	2.7	6,246	37.0	7,125	14.1	6,995	△1.8	7.7
熊本県	4,591	△31.5	4,701	2.4	6,201	31.9	7,399	19.3	6,608	△10.7	△1.4
大分県	4,698	△29.8	4,135	△12.0	6,132	48.3	6,317	3.0	6,760	7.0	1.0
宮崎県	3,020	△24.4	3,140	4.0	3,276	4.3	3,260	△0.5	3,396	4.2	△15.0
鹿児島県	5,005	△33.5	4,910	△1.9	6,051	23.2	7,791	28.8	7,759	△0.4	3.1
沖縄県	12,725	△49.3	11,235	△11.7	17,650	57.1	28,402	60.9	24,337	△14.3	△3.1

(注1) 日本人延べ宿泊者数は、全延べ宿泊者数から外国人延べ宿泊者数を差し引いて集計した。

(注2) 数値は確定値。調査結果は観光庁のウェブサイトより(2025年7月14日時点)。

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

(2) 都道府県別旅行内容

ここでは、国内宿泊観光旅行(観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行)にしまり、日本人の国内旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、すべて「JTBF 旅行実態調査」(6ページ参照)による。

① 旅行先とマーケットセグメント(表I-2-5)

全体的な傾向としては前年から大きな変動はなく、『夫婦・カップル旅行』33.9%、『家族旅行』28.9%、『ひとり旅』19.8%、『友人旅行』15.8%の順となった。1ポイント以上の増減があったのは、『大人のみ家族旅行』(1.0ポイント増)、『小中高生連れ家族旅行』(1.0ポイント減)、『子育て後の夫婦旅行』(1.5ポイント減)のみであった。

都道府県別に見ると、33道府県で『夫婦・カップル旅行』が最も高い割合を占めた。中でも、「高知県」と「佐賀県」では全体よりも15ポイント以上高い。『夫婦・カップル旅行』において構成割合が最も高い『子育て後の夫婦旅行』では、「鳥取県」、「島根県」、「高知県」、「佐賀県」において特に高い比率が見られた。『家族旅行』が最も高い割合となったのは12府県であり、東京ディズニーリゾートを有する「千葉県」では、例年同様、『子ども連れ家族旅行』で特に高い値となった。また、『大人のみ家族旅行』は「福島県」、「栃木県」、「島根県」、「愛媛県」で、『3世代家族旅行』は「三重県」で、全体と比べて高い値を示した。『友人旅行』は、「新潟県」で全体に比べて高い傾向にあった。『ひとり旅』は、「東京都」と「福岡県」では最も高い割合、かつ、全体よりも10ポイント以上高い。「青森県」、「奈良県」でも、全体より5ポイント以上高い割合となった。『ひとり旅』は、「埼玉県」を除くすべての都道府県において男性のほうが高い値を示した。

② 旅行先と居住地(表I-2-6)

旅行者全体の居住地構成を見ると、2024年においてもこれまでと同様に、人口の多い『南関東』が最大のマーケットとなっており、旅行者全体の3割強を占めた。これに次いで、『近畿』(1.8割)、『東海』及び『九州・沖縄』(各1割前後)が続いており、居住地別の構成に大きな変動は見られなかった。いずれの地域でも、地理的に近接した大都市圏からの来訪が多く、特に、『南関東』や『近畿』等の大都市圏居住者とその近隣県の住民が、主要な旅行者層を形成している点に変わりはない。

地域別では、「北海道」は『南関東』からの来訪が約3割と最も高い。コロナ禍では道内居住者が5割を超えた時期もあったが、2024年も『南関東』となった。東北地方は、東北内からの来訪が中心だが、前年と比べて東北内居住者の割合はやや減少傾向にあり、『南関東』からの割合がやや増加した。北関東地方は、『南関東』からの来訪が依然として多く、各県で約5割を占めた。南関東地方のうち、「千葉県」と「東京都」についてはコロナ禍前の2019年より1割程度、『南関東』の割合が高い。「東京都」については、他道府県に比べて全国各地から観光客が訪れることから、南関東居住者の割合は1.8割にとどまった。甲信越地方では、「山梨県」及び「長野県」への『南関東』からの来訪が依然として多く、「山梨県」では6割を

超えた。北陸地方は、「富山県」及び「石川県」では『南関東』からの来訪が最多である一方、「福井県」では『近畿』居住者の割合が高い。東海地方では、「静岡県」で『南関東』からの来訪が6割近く、「愛知県」では3割であった。「岐阜県」は『東海』居住者、「三重県」は『東海』と『近畿』の両方からの来訪が多く、地理的中間性が反映されている。近畿地方では、「滋賀県」、「兵庫県」、「奈良県」、「和歌山県」で近畿内旅行が中心であった。一方、「京都府」及び「大阪府」では他地域からの来訪が多く、『南関東』からの来訪が最多であった。中国地方では、「鳥取県」、「島根県」、「岡山県」が『近畿』居住者中心、「広島県」は『南関東』、「山口県」は『九州・沖縄』からの来訪が最多と、地域によって傾向が異なる。四国地方では『近畿』からの来訪が最も多かった。九州地方は自地域内からの来訪が中心で、「佐賀県」、「熊本県」、「大分県」では半数を占める。「沖縄県」では『南関東』居住者が約4割と突出した。

③ 旅行先と最も楽しみにしていたこと(表I-2-7)

旅行の最大の楽しみは『おいしいものを食べること』で、全体の20.2%と約2割を占めた。コロナ禍においては『温泉に入ること』が最大の楽しみだったが、2023年に続き2024年も『おいしいものを食べること』がトップとなった。これに続くのは、『温泉に入ること』(13.4%)、『自然景観を見ること』(10.6%)、『観光・文化施設を訪れること』(9.7%)、『文化的な名所を見ること』(9.2%)であった。

都道府県別に見ると、単一の目的のシェアが4割を超えたのは、「高知県」の『おいしいものを食べること』(45.1%)、「群馬県」(41.9%)及び「大分県」(40.0%)の『温泉に入ること』のみとなった。一方、「山形県」、「埼玉県」等は特定の目的への集中が他都道府県に比べて見られず、楽しみ方が分散する傾向にある。『おいしいものを食べること』は、「香川県」や「高知県」等で特徴的な楽しみとなっている。『温泉に入ること』は、草津・伊香保温泉等を有する「群馬県」、別府・由布院温泉等を有する「大分県」で4割を超え、かつ、全体に比べて15ポイント以上高い。『自然景観を見ること』は、「青森県」や「富山県」で全体に比べて10ポイント以上高い。『観光・文化施設を訪れること』は東京ディズニーリゾートのある「千葉県」で、『文化的な名所を見ること』は「京都府」、「奈良県」、「島根県」で全体より15ポイント以上高い結果となった。

表 I-2-5 旅行先(都道府県)別のマーケットセグメント(同行者×ライフステージ)

(単位: %)

同行者 旅行先	家族旅行					夫婦・カップル旅行					友人旅行								ひとり旅			サンプル数		
	子ども連れ		大人の み	3世代 ※		カップル	夫婦旅行 (子どもなし)	子育て中	子育て後		男性				女性					男性	女性		その他	
	(小中高生を 含まない)	乳幼児連れ 小中高生連れ									未婚	既婚 (子どもなし)	子育て中	子育て後	未婚	既婚 (子どもなし)	子育て中	子育て後						
2024年	28.9	5.7	11.2	12.0	7.7	33.9	9.6	9.5	2.1	12.7	15.8	4.2	0.6	0.6	1.8	4.4	1.0	0.2	3.1	19.8	12.8	7.0	1.6	(9,972)
2023年	28.4	5.1	12.2	11.1	7.0	34.4	9.4	9.2	1.6	14.2	16.1	4.0	0.6	0.7	1.8	4.4	1.0	0.5	3.2	19.2	12.2	7.0	1.9	(8,258)
2019年	27.7	5.7	11.7	10.3	7.5	35.6	9.3	9.0	2.2	15.2	17.8	3.8	0.9	1.2	2.1	4.4	1.4	0.4	3.6	16.9	11.1	5.8	2.0	(9,364)
北海道	26.0	4.9	10.8	10.3	5.2	34.0	9.2	9.5	2.7	12.7	14.6	3.8	0.5	0.4	1.8	3.6	1.3	0.1	3.1	23.1	15.8	7.2	2.3	(845)
青森県	20.4	2.5	7.6	10.3	7.0	35.1	5.8	13.4	3.5	12.4	16.1	6.1	0.5	0.0	3.0	3.0	0.8	0.0	2.6	28.4	21.4	7.0	0.0	(162)
岩手県	24.9	6.2	11.3	7.4	3.7	37.6	4.5	12.5	3.7	16.8	11.7	4.3	0.0	1.1	0.5	3.7	0.0	0.0	2.0	24.2	16.5	7.7	1.7	(209)
宮城県	34.3	7.5	12.5	14.3	4.9	30.4	9.2	6.7	2.9	11.6	13.7	3.7	1.4	0.0	3.5	2.6	0.7	0.3	1.6	19.5	12.7	6.8	2.1	(305)
秋田県	25.7	9.7	6.2	9.8	7.6	38.3	6.3	11.2	5.0	15.8	15.2	4.8	0.6	1.9	0.5	2.9	1.2	0.0	3.3	20.7	13.5	7.2	0.0	(156)
山形県	30.5	7.1	8.1	15.3	9.0	40.0	7.6	13.2	5.2	13.9	10.6	4.2	0.0	2.0	0.6	2.6	1.3	0.0	0.0	16.1	10.5	5.7	2.8	(191)
福島県	32.3	4.3	10.5	17.5	10.9	32.1	7.0	9.3	2.1	13.7	15.7	4.9	0.0	0.0	3.9	1.8	1.2	0.0	4.0	19.2	15.0	4.2	0.7	(255)
茨城県	33.2	9.3	11.0	12.9	9.8	29.0	9.4	3.6	3.5	12.5	17.5	4.2	1.3	1.2	1.2	3.5	0.4	0.0	5.6	20.3	14.4	6.0	0.0	(190)
栃木県	35.0	7.2	10.6	17.2	8.4	35.9	11.0	8.1	0.5	16.2	14.5	3.7	0.7	1.3	2.2	1.9	0.9	0.0	3.9	13.2	9.6	3.6	1.4	(348)
群馬県	31.7	5.1	12.1	14.6	4.4	34.2	10.5	5.7	2.6	15.3	19.3	5.0	1.2	0.0	4.3	3.0	1.1	0.3	4.4	13.4	8.8	4.6	1.4	(278)
埼玉県	32.3	12.1	6.7	13.4	1.2	31.9	12.5	6.3	5.0	8.1	14.2	4.6	0.6	0.6	0.0	6.0	0.5	0.4	1.5	21.6	10.7	10.8	0.0	(193)
千葉県	41.6	9.0	18.6	14.0	9.7	29.8	10.1	10.3	1.4	8.0	11.0	1.8	0.0	0.6	0.3	5.3	1.6	0.4	0.9	16.8	10.7	6.1	0.7	(493)
東京都	24.6	4.5	11.1	9.0	4.4	28.3	9.4	7.0	1.9	9.9	16.1	5.3	0.4	0.1	0.5	6.6	1.4	0.2	1.6	30.4	18.6	11.7	0.7	(1,006)
神奈川県	35.9	7.5	12.6	15.8	7.7	30.8	9.4	7.6	1.5	12.3	12.7	3.4	0.1	0.0	0.2	5.4	0.9	0.3	2.4	20.1	12.2	7.8	0.6	(569)
新潟県	27.8	4.2	9.6	14.0	5.5	34.3	10.8	6.9	1.6	15.0	21.0	5.1	0.9	0.0	3.8	4.2	2.1	0.0	5.0	15.8	9.5	6.3	0.9	(210)
富山県	26.2	5.8	6.1	14.3	3.1	40.2	7.2	13.0	2.6	17.4	16.5	3.0	2.0	0.7	1.8	3.2	0.6	0.0	5.2	16.4	11.2	5.2	0.8	(151)
石川県	30.2	2.7	13.5	13.9	9.2	37.3	10.9	8.9	1.6	15.9	15.6	4.3	0.0	0.6	2.4	2.6	0.7	0.0	4.9	15.0	11.4	3.6	1.9	(227)
福井県	31.6	4.6	13.6	13.4	11.8	34.6	5.9	12.5	0.7	15.5	15.3	5.8	0.6	0.0	4.1	1.7	0.7	0.0	2.4	17.7	12.0	5.7	0.8	(130)
山梨県	32.8	6.3	12.6	13.9	5.0	37.8	9.5	9.7	2.8	15.8	15.8	2.9	0.5	1.8	3.6	4.1	1.5	0.0	1.4	12.1	8.4	3.7	1.6	(209)
長野県	28.4	4.5	11.3	12.6	9.6	35.2	6.4	12.5	1.5	14.7	16.8	2.2	0.9	0.6	3.2	4.7	0.2	0.0	5.0	18.3	14.4	3.9	1.3	(439)
岐阜県	21.8	2.8	5.3	13.7	10.3	39.3	10.3	10.4	0.9	17.6	18.9	7.5	0.0	1.0	2.2	3.4	0.6	0.0	4.3	15.8	12.8	2.9	4.2	(218)
静岡県	32.8	6.5	12.4	14.0	9.4	38.3	12.4	10.3	0.8	14.7	14.8	3.4	0.7	0.5	1.8	4.9	0.8	0.2	2.4	11.8	9.0	2.8	2.4	(519)
愛知県	22.8	4.3	7.6	10.8	4.5	33.0	15.3	10.0	1.0	6.7	18.2	4.0	2.3	0.6	0.9	5.8	0.6	0.3	3.6	24.7	16.2	8.5	1.4	(343)
三重県	36.6	6.7	13.4	16.6	12.8	36.5	13.2	9.0	1.4	13.0	12.9	3.0	0.5	0.0	2.7	3.6	0.5	0.4	2.2	12.8	9.3	3.5	1.1	(223)
滋賀県	26.6	7.0	11.4	8.3	2.6	33.2	7.4	8.9	2.3	14.6	20.4	5.3	0.0	1.5	2.9	3.0	1.0	0.0	6.8	19.2	13.2	5.9	0.6	(135)
京都府	24.0	2.8	9.2	12.0	3.5	33.7	10.3	7.4	3.2	12.9	16.4	3.9	0.6	0.4	1.3	6.1	0.8	0.2	3.0	24.5	16.9	7.7	1.3	(509)
大阪府	28.2	3.9	13.4	11.0	6.7	25.7	12.4	6.0	2.0	5.2	20.5	7.4	0.7	0.4	0.8	7.4	1.3	0.2	2.3	23.8	14.3	9.6	1.8	(598)
兵庫県	27.0	5.9	10.3	10.8	7.8	37.8	11.0	12.1	0.7	14.0	17.5	5.8	0.0	0.3	2.1	3.7	1.7	0.2	3.7	16.5	10.2	6.3	1.2	(385)
奈良県	23.7	4.2	5.5	14.0	3.1	35.3	6.6	11.4	3.4	13.9	12.1	3.4	0.0	0.7	1.1	3.6	0.6	0.0	2.7	27.2	13.8	13.4	1.8	(160)
和歌山県	25.6	4.8	10.3	10.4	12.2	39.2	12.3	9.1	1.5	16.2	16.9	6.9	0.0	0.5	1.5	3.2	0.9	0.0	4.0	14.4	11.7	2.7	4.0	(177)
鳥取県	28.0	2.7	9.0	16.4	8.1	43.0	5.3	5.7	1.8	30.2	10.2	5.5	0.0	0.0	1.8	2.1	0.0	0.0	0.7	17.1	15.6	1.5	1.8	(116)
島根県	29.6	2.8	7.9	18.9	3.7	39.1	4.3	8.9	2.2	23.7	10.6	1.6	0.0	0.0	2.2	3.9	0.0	0.0	2.9	19.5	12.5	7.1	1.2	(139)
岡山県	26.4	4.9	10.0	11.5	5.2	35.3	12.0	7.9	2.8	12.5	14.7	4.4	1.2	0.6	2.1	4.2	0.6	0.0	1.6	22.2	16.5	5.7	1.3	(147)
広島県	32.3	5.3	14.8	12.3	6.0	30.9	13.5	4.6	2.5	10.3	18.0	4.1	1.3	1.9	2.7	3.8	0.0	0.0	4.2	17.0	11.9	5.1	1.9	(254)
山口県	27.1	3.9	8.4	14.8	1.4	31.7	6.6	8.0	1.5	15.6	17.7	3.0	0.0	1.9	2.8	3.5	0.9	0.0	5.6	20.2	13.2	7.0	3.3	(109)
徳島県	23.8	3.8	10.9	9.1	3.2	42.6	6.4	10.1	5.2	20.9	13.8	3.5	0.0	0.0	2.1	3.7	0.0	0.0	4.4	18.4	12.7	5.7	1.4	(98)
香川県	26.2	6.9	7.8	11.5	6.2	40.0	9.5	11.5	4.0	15.0	14.7	4.8	0.0	1.0	1.8	3.2	0.6	0.0	3.3	17.6	13.8	3.8	1.6	(139)
愛媛県	38.5	8.7	10.4	19.4	4.8	32.2	9.3	9.1	1.5	12.3	12.7	3.4	0.0	2.1	1.7	3.2	0.0	0.0	2.3	16.6	13.8	2.8	0.0	(124)
高知県	16.6	3.2	3.7	9.6	9.2	52.0	17.0	9.2	2.2	23.6	13.9	5.1	0.0	1.2	0.9	3.8	0.0	0.0	2.9	16.2	12.2	4.0	1.3	(102)
福岡県	20.5	5.0	7.1	8.4	2.3	30.0	10.7	8.6	1.1	9.6	16.8	4.9	0.5	0.7	0.9	6.9	0.8	0.0	2.1	31.1	18.8	12.3	1.6	(443)
佐賀県	23.1	3.5	7.2	12.4	3.8	49.8	8.0	13.3	4.3	24.2	8.9	0.7	0.0	0.0	2.4	3.0	0.0	0.0	2.8	17.5	8.9	8.5	0.7	(120)
長崎県	33.4	7.7	10.5	15.2	6.9	32.6	9.9	7.2	1.6	13.9	11.2	1.4	0.0	1.6	1.1	4.8	0.0	0.0	2.2	20.5	14.4	6.0	2.3	(197)
熊本県	34.0	4.5	13.0	16.5	3.0	35.2	8.4	9.4	3.5	13.9	13.6	3.6	0.5	0.0	0.6	4.5	0.0	0.4	4.1	15.6	10.2	5.4	1.5	(188)
大分県	34.8	8.3	11.3	15.2	10.6	36.9	9.6	9.7	1.4	16.1	13.6	1.1	0.0	0.4	4.2	2.3	1.0	0.4	4.1	13.8	10.9	3.0	0.9	(216)
宮崎県	36.9	6.8	16.0	14.1	5.9	33.3	6.2	8.1	6.0	13.0	14.5	2.8	0.0	1.1	0.9	4.3	0.0	0.0	5.3	15.3	12.0	3.3	0.0	(119)
鹿児島県	21.4	2.7	6.2	12.5	9.5	42.4	12.4	9.1	4.9	16.1	17.3	5.0	0.8	1.1	0.5	3.2	1.2	0.5	5.0	18.1	9.3	8.8	0.7	(220)
沖縄県	28.5	5.8	13.3	9.4	7.9	35.1	9.6	13.8	3.1	8.6	15.7	3.7	1.1	0.9	1.7	5.1	1.1	0.2	1.9	18.7	12.4	6.3	1.9	(512)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

表 I-2-6 旅行先(都道府県)別の旅行者居住地

(単位：%)

居住地 旅行先	北海道	北東北	南東北	北関東	南関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	サンプル数
		青森県 岩手県 秋田県	宮城県 山形県 福島県	茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	新潟県 山梨県 長野県	富山県 石川県 福井県	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県	
2024年	3.9	2.4	3.5	4.2	33.5	3.3	2.4	11.5	17.5	4.3	2.1	11.3	(9,972)
2023年	3.7	2.5	3.6	4.4	33.7	4.0	2.3	11.7	16.7	4.3	2.6	10.4	(8,258)
2019年	4.2	3.0	4.6	4.9	30.1	4.1	2.4	11.6	16.3	4.9	2.8	11.1	(9,364)
北海道	26.2	2.4	2.8	3.5	32.7	1.7	0.8	7.4	11.9	2.7	1.7	6.3	(845)
青森県	7.0	14.2	5.3	3.2	42.0	1.7	0.6	8.0	11.8	2.6	1.4	2.2	(162)
岩手県	3.9	20.6	11.1	3.5	35.3	3.4	0.5	6.3	8.8	1.0	0.0	5.5	(209)
宮城県	2.3	12.5	17.0	8.7	34.5	5.1	0.7	5.7	7.6	1.8	0.7	3.4	(305)
秋田県	1.1	10.9	5.9	3.3	40.4	2.0	0.6	6.4	16.9	2.2	2.1	8.0	(156)
山形県	2.2	8.2	16.8	7.2	35.7	7.0	1.0	5.5	9.8	1.8	1.1	3.8	(191)
福島県	3.2	4.1	10.2	17.2	38.7	4.4	0.8	6.4	8.7	2.9	0.4	2.9	(255)
茨城県	0.9	2.4	7.1	11.3	47.5	5.2	0.0	10.1	7.8	3.4	0.9	3.4	(190)
栃木県	1.5	2.2	7.4	16.7	52.1	2.6	0.9	5.9	4.7	1.9	0.2	3.9	(348)
群馬県	2.1	1.6	3.2	8.6	51.9	7.0	1.8	8.2	8.4	0.8	0.7	5.8	(278)
埼玉県	6.9	3.6	4.3	6.4	35.9	4.5	1.3	10.4	8.1	4.9	1.9	11.9	(193)
千葉県	4.0	1.1	3.5	5.2	47.1	3.4	1.9	10.6	11.3	2.4	1.8	7.7	(493)
東京都	5.9	2.5	4.3	3.6	17.5	4.7	2.9	16.2	20.4	5.1	2.5	14.4	(1,006)
神奈川県	4.1	2.0	2.9	3.7	49.1	2.2	2.5	12.2	12.9	2.1	1.7	4.6	(569)
新潟県	0.9	0.4	6.0	11.9	41.3	17.5	4.2	4.6	10.2	2.3	0.4	0.4	(210)
富山県	1.4	1.4	3.1	5.1	32.0	4.7	16.6	8.5	19.2	5.3	1.2	1.4	(151)
石川県	2.2	0.8	2.0	3.3	25.5	4.8	14.9	13.2	23.5	3.5	2.2	4.1	(227)
福井県	0.0	1.4	1.3	1.4	26.5	7.9	10.0	20.0	27.0	1.5	2.2	0.7	(130)
山梨県	0.8	0.5	0.4	6.9	60.9	4.9	0.4	10.9	7.1	2.4	2.0	2.8	(209)
長野県	1.3	1.2	1.8	4.9	43.7	7.4	3.4	17.8	13.7	2.1	1.0	1.7	(439)
岐阜県	1.7	0.8	0.0	0.5	23.5	2.5	7.4	37.2	21.4	0.4	2.3	2.3	(218)
静岡県	1.1	0.5	1.9	3.9	58.1	3.9	0.3	18.6	8.7	0.2	0.5	2.2	(519)
愛知県	2.7	0.9	2.1	4.1	28.1	2.0	4.2	25.1	21.8	1.4	1.1	6.5	(343)
三重県	0.5	0.8	0.8	2.0	21.0	2.6	1.3	27.1	35.2	2.5	3.0	3.1	(223)
滋賀県	0.7	0.9	2.6	1.6	21.1	4.0	0.6	14.9	42.6	5.6	1.6	3.9	(135)
京都府	1.7	1.4	2.4	3.4	31.0	2.1	3.8	13.3	22.0	5.9	2.5	10.3	(509)
大阪府	2.6	2.1	1.8	2.9	30.7	2.0	3.6	14.0	14.2	9.6	4.2	12.3	(598)
兵庫県	0.5	1.5	1.4	3.2	18.9	2.9	2.5	11.1	39.1	5.4	4.9	8.6	(385)
奈良県	4.2	1.1	1.8	3.6	24.5	1.9	2.5	14.4	30.8	3.9	3.6	7.6	(160)
和歌山県	0.5	0.0	0.0	0.5	14.2	2.3	3.7	5.6	64.2	3.2	1.9	4.0	(177)
鳥取県	2.1	2.6	1.0	2.7	23.0	1.5	4.5	9.4	28.9	14.4	2.4	7.6	(116)
島根県	1.0	0.8	3.8	3.7	23.1	3.6	3.4	11.1	24.4	12.2	3.4	9.5	(139)
岡山県	2.8	1.9	1.5	2.7	21.5	3.1	1.1	7.3	32.1	13.4	4.3	8.1	(147)
広島県	2.3	1.9	2.4	1.2	26.7	2.3	1.0	5.4	20.7	13.6	6.2	16.3	(254)
山口県	2.4	0.7	0.8	1.8	16.0	1.5	1.9	4.1	17.0	19.4	7.4	26.9	(109)
徳島県	3.8	0.0	0.0	3.1	16.8	5.1	1.8	8.6	35.7	8.2	3.8	13.2	(98)
香川県	1.2	2.1	0.0	1.3	24.4	2.8	1.3	6.4	29.3	10.5	10.0	10.8	(139)
愛媛県	0.7	1.8	0.0	0.7	24.5	2.1	2.8	4.9	21.0	9.5	20.4	11.6	(124)
高知県	3.2	0.0	1.2	0.8	18.9	2.8	1.8	4.4	35.5	9.5	14.5	7.6	(102)
福岡県	2.5	1.2	1.5	2.4	26.2	1.1	0.9	5.9	12.9	9.6	2.0	33.7	(443)
佐賀県	2.9	0.8	0.0	2.1	18.3	1.0	0.0	2.6	15.9	4.0	2.0	50.4	(120)
長崎県	2.7	2.7	1.2	1.8	23.8	1.5	0.0	5.3	18.8	0.7	1.0	40.5	(197)
熊本県	1.0	0.7	0.0	0.0	20.4	0.6	0.0	6.8	13.3	4.3	0.6	52.3	(188)
大分県	0.9	0.6	0.9	1.2	15.4	1.8	0.8	4.2	12.7	8.6	2.6	50.4	(216)
宮崎県	2.4	0.0	2.4	2.8	26.3	3.6	1.4	2.4	12.6	4.2	0.8	41.1	(119)
鹿児島県	1.6	0.0	0.9	2.0	23.2	3.8	0.4	8.3	12.4	6.2	2.2	38.9	(220)
沖縄県	3.3	1.6	1.5	3.5	42.9	0.8	1.1	10.2	17.4	3.3	2.2	12.2	(512)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上高い

■ 全体の比率より10ポイント以上高い

■ 全体の比率より5ポイント以上高い

表 I-2-7 旅行先(都道府県)別の最も楽しみにしていたこと

(単位: %)

楽しみ 旅行先	おいしいものを 食べること	温泉に入ること	自然景観を見ること	(水族館や美術館、テーマ パーク等)を訪れること	観光・文化施設 を見ること	文化的な名所 (史跡、寺社仏閣等)を 楽しむこと	スポーツやアウトドア 活動を楽しむこと	芸術・音楽・スポーツ等 の観劇・鑑賞・観戦	街や都市を訪れること	帰省・冠婚葬祭関連、 親族や知人訪問	自然の豊かさを 体験すること	目当ての宿泊施設に 泊まること	買い物をすること	地域の祭りやイベント	地域の文化を 体験すること	その他	サンプル数
2024年	20.2	13.4	10.6	9.7	9.2	6.2	5.8	5.2	3.8	3.7	3.4	3.0	2.2	1.4	2.3	(9,972)	
2023年	20.7	14.3	10.4	9.3	9.6	5.9	6.1	4.9	3.9	3.5	3.6	2.9	2.2	1.0	1.8	(8,258)	
2019年	18.7	15.4	12.2	9.3	11.7	6.2	5.0	4.0	4.0	3.2	2.5	2.9	1.9	1.0	2.1	(9,364)	
北海道	28.0	8.8	17.8	5.5	6.6	6.6	3.2	5.2	2.4	6.2	1.9	2.0	2.0	0.6	3.3	(702)	
青森県	13.6	10.3	24.4	8.7	6.8	4.0	2.2	2.1	6.8	4.3	3.9	5.1	3.5	2.1	2.2	(82)	
岩手県	13.6	21.6	13.2	8.7	9.5	1.7	6.2	0.0	9.0	1.1	6.4	2.2	2.5	1.1	3.2	(100)	
宮城県	22.4	15.8	6.5	8.1	9.9	6.1	7.6	6.5	5.9	2.5	1.8	1.4	1.7	0.9	3.0	(179)	
秋田県	12.3	15.2	18.2	9.6	3.5	11.1	0.0	8.0	3.9	2.0	0.0	3.7	6.2	4.2	2.1	(55)	
山形県	14.4	15.4	13.9	6.0	10.1	5.1	8.9	4.7	5.5	2.4	4.2	1.0	5.1	3.3	0.0	(88)	
福島県	22.1	19.1	13.3	8.4	6.0	4.0	0.8	3.9	5.4	1.2	3.0	2.5	1.9	5.2	3.2	(137)	
茨城県	12.6	11.2	17.6	3.1	3.2	14.6	3.0	8.0	6.3	2.2	1.9	5.0	6.3	2.9	2.1	(99)	
栃木県	12.3	29.4	11.7	8.3	6.5	5.5	1.7	4.2	0.6	8.9	5.6	1.2	0.9	0.7	2.6	(229)	
群馬県	8.5	41.9	10.5	3.6	2.1	13.8	1.3	2.2	2.9	4.8	2.4	2.7	0.0	1.9	1.5	(164)	
埼玉県	19.2	7.9	9.5	4.7	6.1	6.1	7.5	9.2	7.9	8.4	0.0	2.3	3.9	3.6	3.8	(84)	
千葉県	13.6	10.7	6.6	34.0	4.0	6.0	4.6	1.8	3.2	2.0	6.0	2.0	2.5	0.3	2.7	(321)	
東京都	17.0	1.5	2.8	11.5	4.8	6.6	22.2	8.5	6.4	1.1	3.3	5.6	3.9	2.2	2.7	(631)	
神奈川県	16.1	24.6	5.6	9.0	6.7	5.3	9.5	6.2	2.5	1.9	5.9	3.7	0.6	0.5	1.8	(356)	
新潟県	21.6	15.0	11.7	3.3	3.9	12.7	5.7	4.3	4.8	5.1	6.1	0.6	2.5	0.6	2.2	(143)	
富山県	29.4	16.1	20.9	6.7	1.4	2.7	0.0	6.2	1.1	8.3	4.4	0.0	1.4	0.0	1.4	(74)	
石川県	33.2	20.6	3.4	6.5	13.4	5.6	0.0	6.4	2.2	2.1	3.1	0.6	1.5	0.0	1.2	(131)	
福井県	23.2	18.1	6.5	16.0	15.1	1.4	1.2	5.6	1.3	1.3	4.8	2.0	0.0	0.0	3.6	(67)	
山梨県	15.0	15.8	18.6	8.6	5.7	10.2	2.6	0.0	2.2	6.9	7.8	1.4	0.8	0.0	4.4	(133)	
長野県	13.3	13.0	20.0	4.4	9.9	15.0	2.0	1.2	1.8	8.1	1.2	3.1	1.3	1.0	4.6	(300)	
岐阜県	8.0	35.9	9.1	2.2	15.1	6.4	1.4	0.8	2.6	4.5	3.6	2.3	4.6	0.0	3.6	(128)	
静岡県	20.6	31.3	12.5	7.4	5.3	4.7	2.0	2.3	1.2	2.6	4.9	1.8	1.5	0.0	1.8	(411)	
愛知県	24.9	6.8	2.7	12.9	8.1	3.3	15.8	6.9	3.1	2.5	2.6	3.8	3.4	1.4	1.6	(225)	
三重県	22.1	13.3	7.2	16.6	19.6	4.6	0.0	1.1	0.7	2.4	5.1	2.1	0.7	2.6	1.9	(157)	
滋賀県	24.6	10.1	4.4	9.1	9.0	11.3	4.6	5.1	3.4	3.9	2.5	3.9	4.1	1.2	2.8	(72)	
京都府	19.1	5.6	9.5	6.6	28.5	2.3	2.7	5.2	4.0	2.1	4.9	3.7	2.3	2.0	1.3	(286)	
大阪府	25.8	2.4	2.9	19.7	1.9	4.5	11.9	7.6	5.4	0.3	2.1	6.7	4.2	1.6	3.0	(355)	
兵庫県	22.0	24.3	6.9	10.8	5.8	8.0	3.3	5.5	4.0	0.8	3.0	3.4	1.2	0.5	0.4	(250)	
奈良県	11.8	7.4	11.8	9.0	37.2	9.4	0.0	2.7	1.4	0.0	4.4	1.6	0.0	1.1	2.2	(76)	
和歌山県	26.3	26.7	8.9	11.0	7.3	3.1	0.9	2.6	4.0	1.5	4.6	0.7	0.8	0.7	1.0	(132)	
鳥取県	21.4	21.7	11.0	4.3	8.5	5.6	1.8	2.8	7.3	1.7	3.8	7.5	2.5	0.0	0.0	(47)	
島根県	20.7	9.8	13.5	16.5	31.5	2.4	0.0	0.0	2.0	0.0	1.7	1.8	0.0	0.0	0.0	(52)	
岡山県	22.6	11.7	5.4	8.1	14.0	2.5	2.7	7.6	11.1	2.4	2.6	5.5	1.5	1.2	1.2	(73)	
広島県	20.7	1.6	7.8	5.4	23.8	5.8	7.4	7.6	9.2	1.7	2.1	2.9	2.1	0.5	1.2	(164)	
山口県	30.8	8.4	16.6	1.5	8.2	7.3	3.2	3.0	13.0	1.5	1.9	0.0	1.4	0.0	3.1	(56)	
徳島県	17.1	9.7	3.2	13.4	7.3	9.4	4.4	5.1	7.0	2.2	0.0	0.0	13.1	2.2	5.9	(38)	
香川県	38.5	7.1	12.2	6.7	9.5	2.9	3.8	1.9	0.0	2.9	1.8	2.5	5.1	3.4	1.6	(66)	
愛媛県	16.8	19.8	11.4	7.0	12.4	5.3	2.3	7.8	3.4	2.1	5.4	2.0	2.0	0.0	2.1	(57)	
高知県	45.1	1.7	15.7	4.3	4.1	1.7	2.2	2.7	5.5	8.7	0.0	5.0	1.7	0.0	1.7	(48)	
福岡県	33.7	4.0	3.8	6.8	5.3	2.4	15.1	7.8	6.7	2.1	1.7	5.9	2.4	0.8	1.5	(293)	
佐賀県	20.8	31.4	2.4	3.8	6.9	1.9	6.0	4.8	6.0	1.9	1.9	6.5	5.7	0.0	0.0	(45)	
長崎県	24.6	13.8	10.6	12.8	9.6	3.9	2.0	3.7	4.0	2.8	6.2	0.0	0.8	2.5	2.7	(108)	
熊本県	18.1	28.5	9.9	3.7	4.5	2.1	6.7	0.8	4.5	5.6	9.1	2.4	2.2	0.0	2.0	(108)	
大分県	23.6	40.0	6.3	7.3	3.4	6.7	0.7	1.2	2.6	1.2	2.9	1.6	0.0	2.0	0.6	(143)	
宮崎県	14.5	9.4	12.0	6.9	6.4	11.3	11.2	3.1	6.8	10.1	4.0	0.0	2.7	0.0	1.5	(59)	
鹿児島県	18.9	15.3	17.6	3.2	7.1	2.4	1.5	6.6	4.3	9.2	6.2	3.2	0.0	2.0	2.5	(138)	
沖縄県	18.2	1.4	20.2	6.7	7.4	14.6	1.5	7.3	1.7	8.2	4.7	2.5	1.5	1.6	2.5	(435)	

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財) 日本交通公社「JTB 旅行実態調査」
 ■ 全体の比率より15ポイント以上高い ■ 全体の比率より10ポイント以上高い ■ 全体の比率より5ポイント以上高い

④旅行先での交通手段(表I-2-8)

全国的には『自家用車』が最も多く、全体の3分の1を占めた。特に南東北や北関東(「山形県」、「福島県」、「栃木県」、「群馬県」)、北陸・甲信越(「福井県」、「山梨県」、「長野県」)、東海(「岐阜県」、「静岡県」、「三重県」)、近畿(「滋賀県」、「和歌山県」)、中国・四国(「鳥取県」、「山口県」、「徳島県」、「愛媛県」、「高知県」)、九州(「大分県」)等、広範囲にわたる地域で自家用車の利用が際立つ。コロナ禍においては『自家用車』の利用率が高まったが、2021年をピークに利用率は徐々に減少し、2024年は前年から2.8ポイント減、2019年から3.8ポイント減となった。

一方、『列車』の利用は公共交通機関が発達している地域で高い傾向が見られ、「東京都」、「神奈川県」、「愛知県」、「京都府」、「大阪府」、「福岡県」で高い割合となった。『レンタカー』利用率は「北海道」や「鹿児島県」、「沖縄県」で高い割合となり、「沖縄県」では6割弱が『レンタカー』を利用した。『路線バス』は特に「京都府」での利用率が3割強と高い。

⑤旅行先と宿泊施設(表I-2-9)

全体的な傾向としては前年から大きな変動はなく、『ホテル』が6.5割以上と圧倒的に多く、中でも『ビジネスホテル』と『リゾートホテル』の利用率は2割を超える。次いで、『旅館』が2.5割を占める。

都道府県別に見ると、43都道府県で『ホテル』の利用率が最も高くなっており、特に、「東京都」、「愛知県」、「大阪府」、「福岡県」、「沖縄県」は8割以上を占め、全体と比べて15ポイント以上高い利用率となった。「東京都」、「愛知県」、「福岡県」では『ビジネスホテル』が4割強、『シティホテル』が3割弱を占めるのに対し、「大阪府」では『ビジネスホテル』が4割、『シティホテル』が3割強と、その差は小さい。「沖縄県」は『リゾートホテル』の利用率が5割強と突出している。一方、「群馬県」、「福井県」、「鳥根県」、「佐賀県」は、『旅館』利用率が4割を超え、かつ、『ホテル』利用率を上回った。『実家・親戚・知人宅』は「山口県」等、『民宿・ペンション・ロッジ』は「秋田県」、「群馬県」、「徳島県」、「別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設」は「山梨県」で利用率が高い。

⑥旅行先と宿泊数(表I-2-10)

コロナ禍においては近隣旅行の増加とも関連して1泊率が高まっていたが、2021年をピークにその割合は徐々に減少し、2023年から2019年と同程度の割合に戻り、2024年は46.2%と前年から3.6ポイント減、2019年からも4.5ポイント減となった。

都道府県別に見ると、ほぼすべての都府県で『1泊』が最も高い割合を占めた。特に、「滋賀県」、「和歌山県」、「鳥取県」、「岡山県」、「佐賀県」等、一部の県では『1泊』の割合が7割を超えており、短期旅行が多い状況がうかがえる。一方、「北海道」、「埼玉県」、「高知県」、「宮崎県」、「鹿児島県」、「沖縄県」といった地域では平均宿泊数が2泊を超えており、特に「北海道」や「沖縄県」では3泊以上の割合がそれぞれ38.9%、54.3%を占め、全国平均の23.4%を大きく上回った。

⑦旅行先と現地で楽しんだ活動(表I-2-11)

2023年に続き、『現地グルメ・名物料理』を楽しんだ旅行者が最も多く、活動実施率は3.5割を占めた。実施率の高い活動は、以下、『温泉』、『自然や景勝地の訪問』、『町並み散策・まち歩き』、『ショッピング・買い物』、『歴史・文化的な名所の訪問』と続き、これらの活動実施率は2.5割を超えた。ただし、上位3つの活動は前年から実施率が減少しており、分散傾向がうかがえる。

『現地グルメ・名物料理』は前年より3.1ポイント減少したものの、引き続き最多の活動であり、「愛知県」、「大阪府」、「山口県」、「徳島県」、「香川県」、「高知県」、「福岡県」、「長崎県」、「鹿児島県」の9府県で最も多く実施された(2023年10府県、2022年5府県、2019年6府県)。特にカツオのたたきや皿鉢料理等が名物の「高知県」では、全体と比べて15ポイント以上高い。最多の活動とならなかった都道府県でも実施率は高く、全国的に人気の活動といえる。

『温泉』は前年から1.7ポイント減少したものの、最多の活動となった県は24県(2023年18県、2022年29道県、2019年22県)と最も多かった。中でも、「栃木県」、「群馬県」、「岐阜県」、「静岡県」、「和歌山県」、「鳥取県」、「愛媛県」、「熊本県」、「大分県」では実施率が5割を超え、かつ、全体と比べて15ポイント以上高い。

『自然や景勝地の訪問』は前年より2.5ポイント減少し、最多の活動となったのは5道県(2023年13道県、2022年7県、2019年12道県)であった。「北海道」、「青森県」、「鳥根県」では全体と比べて15ポイント以上高い。

『町並み散策・まち歩き』は前年より1.2ポイント増加し、「埼玉県」、「岡山県」、「広島県」の3県で最多の活動となった(2023年1県、2022年0県、2019年3県)。全体との比較で見ると、ひがし茶屋街や長町武家屋敷跡等のある「石川県」、石見銀山大森地区や津和野町等のある「鳥根県」では4.5割を超え、全体と比べて10ポイント以上高い。

『ショッピング・買い物』は前年より1.3ポイント増加し、「東京都」のみが最多の活動となった(2023年1都、2022年2都県、2019年1都)。

『歴史・文化的な名所の訪問』は前年より0.2ポイント減少したが、伊勢神宮が位置する「三重県」、ユネスコ世界文化遺産に登録される多くの文化財を有する古都「京都府」、「奈良県」、出雲大社が位置する「鳥根県」の4府県で最多の活動となり(2023年3府県、2022年3府県、2019年4府県)、いずれも全体平均より15~33ポイント高い実施率であった。なお、『町並み散策・まち歩き』及び『歴史・文化的な名所の訪問』は、近畿・中国地方において実施率が高い傾向にある。

その他の活動で、都道府県によって特徴が顕著だったものは、『テーマパーク・レジャーランド』における「千葉県」、「大阪府」、『美術館・博物館』における「徳島県」、『リゾート滞在(海浜)』、『海水浴・マリンスポーツ』における「沖縄県」等であった。

また、コロナ禍において減少傾向が続いていた現地ツアー・体験プログラム等の参加率は、前年に続き増加となり(0.5ポイント増)、全体で12.0%となった。都道府県別に見ると、突出して高い値を示した「沖縄県」での参加率が26.2%となった(2023年26.5%、2022年20.6%、2019年37.7%)。

表 I-2-8 旅行先(都道府県)別の旅行先での交通手段(複数回答)

(単位: %)

交通手段 旅行先	自家用車	列車	レンタカー	路線バス	タクシー・ ハイヤー	飛行機	定期観光バス・ 貸切バス	観光客向けの 巡回バス等	船(フェリー、 観光船、 屋形船等)	レンタサイクル	その他	交通機関は 利用しなかった	サンプル数
2024年	33.7	33.0	15.6	14.2	8.4	7.0	5.5	3.6	2.2	1.7	0.9	8.6	(9,972)
2023年	36.5	32.9	14.2	13.9	8.1	5.3	5.5	3.4	2.8	1.7	0.6	8.2	(8,258)
2019年	37.5	29.7	13.6	14.1	8.5	8.1	7.3	3.9	2.9	1.4	1.1	7.2	(9,364)
北海道	23.3	34.7	33.6	14.4	12.3	19.6	7.4	4.2	3.7	2.9	1.6	3.8	(845)
青森県	25.6	37.4	20.8	9.9	11.3	15.6	9.5	2.1	5.1	1.0	0.0	4.2	(162)
岩手県	36.4	25.7	16.3	8.9	7.0	12.5	11.0	3.7	3.9	1.3	0.0	10.2	(209)
宮城県	39.0	30.1	16.0	13.6	8.4	8.6	6.9	5.6	3.4	1.2	1.0	6.7	(305)
秋田県	27.1	31.8	17.6	10.7	5.9	14.1	13.7	6.5	4.3	3.0	0.7	5.1	(156)
山形県	45.5	23.6	21.2	9.2	7.4	11.3	10.9	5.7	3.1	3.6	1.2	6.1	(191)
福島県	44.4	18.5	17.2	11.3	6.0	10.3	8.8	5.1	1.6	3.2	0.5	8.1	(255)
茨城県	43.2	18.1	16.1	7.0	8.4	8.0	8.9	8.2	1.0	4.2	0.4	10.1	(190)
栃木県	44.9	20.9	11.8	11.8	6.1	6.0	6.2	4.8	1.1	1.8	0.7	11.1	(348)
群馬県	46.0	14.2	8.8	7.3	6.3	8.3	12.6	5.1	0.3	2.0	1.1	13.7	(278)
埼玉県	36.8	36.9	14.8	12.4	6.9	11.7	10.0	3.8	3.8	2.9	0.6	7.1	(193)
千葉県	28.9	41.0	11.8	16.0	7.9	7.2	4.2	6.9	0.5	1.7	0.0	12.7	(493)
東京都	12.3	70.4	10.0	15.6	11.5	11.0	3.9	4.3	1.1	1.8	0.7	3.9	(1,006)
神奈川県	27.5	49.4	10.1	19.8	9.7	5.0	3.0	6.3	2.9	1.9	1.4	9.1	(569)
新潟県	41.0	22.6	14.2	12.5	6.8	5.2	7.1	2.3	3.1	2.7	1.2	11.4	(210)
富山県	34.8	33.4	13.9	17.8	10.7	6.0	10.5	5.0	2.2	2.0	2.1	5.8	(151)
石川県	42.4	22.1	15.9	19.9	11.3	4.2	6.4	8.2	2.8	1.3	0.9	7.8	(227)
福井県	48.1	20.4	12.5	15.0	6.2	2.0	8.4	3.9	4.2	1.0	0.9	7.8	(130)
山梨県	52.3	15.1	10.5	6.5	9.2	3.1	5.2	1.3	1.4	3.1	0.5	10.5	(209)
長野県	51.6	14.8	9.0	11.6	7.0	2.7	8.6	3.3	0.8	1.7	2.3	9.4	(439)
岐阜県	54.4	16.9	10.8	12.5	8.1	3.0	7.2	2.7	1.6	0.0	0.4	11.7	(218)
静岡県	49.4	18.5	9.9	13.5	6.0	1.4	4.9	2.3	0.6	0.9	1.4	10.7	(519)
愛知県	25.8	51.1	9.2	16.1	9.2	4.6	3.8	3.3	1.7	0.6	0.2	8.9	(343)
三重県	48.5	22.0	9.8	13.7	4.1	1.4	8.7	3.9	4.2	0.5	1.0	7.9	(223)
滋賀県	46.3	24.7	8.2	16.3	3.4	2.7	8.5	4.2	1.5	0.0	0.0	11.0	(135)
京都府	22.1	56.5	9.0	32.5	16.9	6.3	6.6	5.8	2.2	2.1	0.5	3.8	(509)
大阪府	15.5	69.8	10.4	18.4	11.9	7.0	2.7	4.2	1.0	2.5	0.6	4.0	(598)
兵庫県	37.0	37.5	8.5	14.9	8.6	4.7	8.5	3.8	3.3	1.5	1.0	10.6	(385)
奈良県	31.9	43.6	12.1	22.6	9.6	3.8	12.7	6.2	0.0	1.7	0.7	4.5	(160)
和歌山県	53.6	14.8	9.9	9.9	4.5	2.9	6.5	3.7	2.1	2.6	2.6	12.1	(177)
鳥取県	51.3	20.7	14.4	10.6	4.0	9.7	8.2	2.2	1.7	3.6	1.4	3.8	(116)
島根県	33.7	25.9	22.1	13.6	5.8	5.6	13.5	2.7	0.6	1.6	0.6	6.3	(139)
岡山県	35.3	32.4	14.4	12.3	9.5	4.3	7.1	2.0	4.8	3.2	0.8	10.5	(147)
広島県	31.4	41.8	15.6	17.9	8.6	3.4	5.6	2.6	11.6	1.6	1.4	4.1	(254)
山口県	44.6	25.1	18.4	14.3	2.7	5.3	7.6	5.7	7.4	1.1	0.7	7.7	(109)
徳島県	45.3	28.6	18.2	13.3	12.5	4.6	8.2	5.0	5.1	0.9	0.0	5.4	(98)
香川県	43.3	19.7	24.7	10.6	11.9	5.8	11.0	2.0	6.9	2.6	0.0	8.2	(139)
愛媛県	46.2	25.5	14.4	17.5	9.8	3.8	8.0	4.1	6.8	4.3	2.3	7.3	(124)
高知県	44.0	24.8	24.2	13.9	8.9	7.1	5.9	5.2	1.7	4.5	1.2	5.8	(102)
福岡県	20.4	53.7	20.1	25.9	14.5	9.5	4.7	3.5	3.4	2.6	0.5	5.2	(443)
佐賀県	42.3	24.0	22.0	14.9	11.6	10.0	9.3	6.8	2.4	3.4	0.0	8.4	(120)
長崎県	31.0	33.5	25.0	21.7	14.9	10.1	8.0	3.7	11.1	5.7	0.4	4.9	(197)
熊本県	40.8	16.4	29.3	10.7	9.3	9.8	5.4	3.4	4.6	2.6	0.0	11.5	(188)
大分県	44.9	15.8	20.6	11.9	6.9	8.5	6.2	2.5	4.8	1.9	0.5	8.3	(216)
宮崎県	35.1	19.4	26.9	8.3	9.3	17.0	10.6	3.6	4.0	2.4	0.7	3.8	(119)
鹿児島県	31.2	22.3	31.9	14.4	11.2	13.3	9.0	6.1	10.0	1.3	0.9	3.9	(220)
沖縄県	8.1	20.2	58.9	15.3	14.8	21.9	6.2	4.3	8.0	4.2	1.4	1.7	(512)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

表 I-2-9 旅行先(都道府県)別の宿泊施設(複数回答)

(単位：%)

宿泊施設 旅行先	ホテル				旅館			実家・親戚・知人宅	民宿・ペンション・ロッジ	別荘・リゾートマンション・ 会員制の宿泊施設	オートキャンプ キャンブ・ オートキャンプ	ゲストハウス	公共の宿	民泊	その他	サンプル数
	ビジネスホテル	リゾートホテル	シティホテル		旅館（比較的規模大）	旅館（比較的規模小）										
2024年	65.6	27.6	22.7	19.7	24.4	14.6	10.6	5.8	3.5	2.5	2.0	1.5	1.5	0.7	1.8	(9,972)
2023年	64.9	26.8	21.7	20.6	25.0	15.2	10.4	6.0	3.3	2.3	2.1	1.2	1.4	0.6	1.6	(8,258)
2019年	62.2	24.3	22.9	19.4	27.0	16.9	10.8	7.4	4.2	2.5	1.7	—	1.8	—	1.8	(9,364)
北海道	78.8	29.6	29.1	28.3	19.8	14.0	6.4	4.1	3.4	1.3	2.2	1.9	0.4	0.5	1.4	(702)
青森県	57.2	27.2	20.1	14.7	27.4	18.3	12.3	13.5	5.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	1.2	(82)
岩手県	55.9	25.3	18.7	13.9	32.2	19.7	12.5	7.4	3.2	2.1	0.8	1.1	2.0	0.8	1.2	(100)
宮城県	65.2	26.9	20.5	19.1	27.6	20.6	8.2	4.4	2.1	1.0	1.7	0.5	2.7	0.0	1.3	(179)
秋田県	48.1	21.8	15.4	12.4	28.2	19.4	10.6	3.8	11.4	0.0	10.8	1.5	5.6	0.0	0.0	(55)
山形県	54.0	25.5	17.1	14.5	38.7	16.2	25.0	7.2	1.5	2.4	0.9	1.2	3.0	1.5	0.0	(88)
福島県	52.0	22.2	26.4	4.8	34.6	19.9	16.1	4.1	2.6	4.4	1.8	0.6	3.0	0.0	1.5	(137)
茨城県	45.4	20.0	16.1	9.3	26.6	21.0	5.6	11.3	1.2	5.9	6.7	0.0	2.8	1.2	3.0	(99)
栃木県	46.8	9.0	30.5	7.7	36.7	22.9	14.2	1.3	4.8	4.2	3.9	1.0	2.0	0.4	1.6	(229)
群馬県	38.2	11.0	24.1	3.1	42.3	27.1	16.5	4.5	9.0	4.5	3.2	0.7	0.8	0.0	0.7	(164)
埼玉県	54.8	25.7	14.0	15.1	18.9	10.9	8.0	14.3	2.4	0.0	4.5	1.5	0.0	1.3	6.1	(84)
千葉県	74.8	23.3	37.3	16.2	12.4	5.3	7.5	4.6	4.0	2.2	3.1	0.3	1.2	0.3	0.8	(321)
東京都	80.7	42.9	12.2	28.0	4.5	3.4	1.5	10.5	1.8	1.4	0.5	1.7	1.1	1.3	1.4	(631)
神奈川県	57.7	22.5	18.4	18.4	28.4	14.0	14.9	6.8	1.5	5.6	1.2	1.1	0.8	0.4	1.3	(356)
新潟県	49.8	21.6	19.7	10.8	38.5	22.5	17.4	6.8	3.3	2.6	3.9	0.6	1.3	1.0	1.3	(143)
富山県	57.6	21.5	18.5	21.9	33.0	17.7	17.1	2.6	6.0	2.7	3.1	0.0	1.1	0.0	0.0	(74)
石川県	53.4	22.7	11.8	20.3	39.4	31.0	8.5	0.6	2.7	3.2	1.5	1.7	1.9	1.6	0.6	(131)
福井県	34.5	14.3	14.7	5.4	55.1	32.1	26.0	1.3	4.3	0.0	0.0	0.0	7.8	3.5	0.0	(67)
山梨県	48.8	13.9	23.8	11.1	26.8	14.7	12.1	3.6	4.5	9.2	6.0	2.4	1.8	0.0	2.3	(133)
長野県	49.5	13.9	26.6	9.9	28.9	16.2	13.5	6.3	7.6	4.8	2.2	1.3	0.7	0.3	3.2	(300)
岐阜県	54.0	16.8	23.8	14.8	35.7	24.2	12.2	2.8	5.3	0.0	0.6	0.0	1.1	1.1	1.0	(128)
静岡県	51.2	16.8	26.4	9.3	36.9	21.0	16.6	2.5	3.2	5.3	1.5	0.8	1.5	0.5	1.3	(411)
愛知県	82.8	45.8	12.2	26.8	11.0	7.6	3.4	5.2	1.0	1.3	0.0	1.1	0.7	0.6	0.4	(225)
三重県	64.6	13.6	38.2	14.2	28.8	20.5	8.3	0.7	1.3	3.4	1.3	1.5	0.6	0.8	1.3	(157)
滋賀県	57.4	21.1	29.6	6.6	27.5	15.2	12.3	4.6	4.3	0.0	7.5	2.9	1.5	0.0	2.3	(72)
京都府	73.4	31.1	12.7	31.3	17.9	8.4	10.0	4.3	2.2	1.8	0.4	1.2	1.0	1.1	0.3	(286)
大阪府	84.6	39.5	14.3	33.3	5.2	3.0	2.3	6.4	1.8	0.5	0.2	0.2	0.2	0.6	1.3	(355)
兵庫県	52.9	18.8	19.1	15.3	32.5	20.5	12.0	5.3	3.5	4.7	2.4	1.1	1.2	0.0	2.0	(250)
奈良県	60.1	27.1	10.5	27.5	19.4	10.2	10.3	7.4	0.0	1.3	4.6	5.3	4.0	0.0	2.6	(76)
和歌山県	53.4	11.6	35.5	9.1	25.6	15.9	9.8	2.6	4.1	0.8	1.3	1.0	4.0	0.0	8.4	(132)
鳥取県	51.3	22.1	4.6	27.1	40.3	22.9	17.5	4.5	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	4.3	0.0	(47)
島根県	47.6	28.4	7.4	13.9	49.7	30.4	19.3	1.6	0.0	2.4	0.0	0.0	2.0	0.0	1.6	(52)
岡山県	64.9	37.6	11.4	17.5	18.3	9.7	8.6	12.7	1.2	0.0	1.2	1.2	0.0	1.2	3.2	(73)
広島県	73.3	33.7	14.8	28.1	14.9	7.5	7.4	10.5	3.0	0.8	0.0	1.3	0.5	1.0	1.7	(164)
山口県	45.9	22.2	8.4	16.8	28.7	9.7	18.9	16.5	2.2	0.0	1.5	0.0	3.0	1.9	3.3	(56)
徳島県	56.6	31.4	15.2	12.1	17.8	5.5	12.2	4.5	10.6	6.1	4.5	5.8	2.2	0.0	2.5	(38)
香川県	61.1	28.9	17.8	14.5	27.8	15.8	12.0	4.1	3.1	2.0	0.0	0.0	1.8	1.3	0.0	(66)
愛媛県	63.9	30.2	23.5	16.0	33.9	21.4	13.9	6.6	2.1	0.0	2.0	0.0	5.2	2.0	0.0	(57)
高知県	65.3	36.2	18.1	17.3	18.5	12.8	5.7	10.5	7.2	2.7	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	(48)
福岡県	81.3	44.2	11.6	29.4	8.7	4.6	4.4	6.4	0.5	2.0	0.4	3.0	0.7	0.6	0.4	(293)
佐賀県	39.5	18.5	16.8	6.5	54.9	32.6	24.1	1.8	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	(45)
長崎県	72.2	32.9	31.5	13.6	18.6	13.2	5.3	5.9	3.4	1.6	0.8	3.5	0.0	0.0	0.8	(108)
熊本県	46.0	18.6	15.6	11.7	38.2	15.8	23.5	8.1	4.3	1.7	4.0	0.0	0.0	1.1	1.9	(108)
大分県	52.6	19.4	19.3	16.1	37.4	16.3	24.1	2.0	1.4	6.3	1.2	1.9	0.0	0.0	2.9	(143)
宮崎県	58.5	22.2	22.9	13.4	23.8	12.7	11.1	10.1	7.3	1.4	1.3	4.0	3.3	1.4	0.0	(59)
鹿児島県	60.9	26.4	21.4	19.7	21.6	9.8	13.2	8.0	4.7	2.0	2.7	3.8	4.1	1.4	1.5	(138)
沖縄県	85.3	19.1	52.5	22.5	4.5	2.7	2.0	3.4	5.8	1.7	1.1	2.2	1.1	0.2	1.8	(435)

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

表 I-2-10 旅行先(都道府県)別の宿泊数

(単位: %)

(単位: 泊)

宿泊数 旅行先	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上	平均宿泊数	サンプル数
2024年	46.2	30.4	13.9	4.8	4.7	1.95	(9,972)
2023年	49.7	30.2	12.3	3.9	3.9	1.85	(8,258)
2019年	50.7	29.2	12.1	3.7	4.4	1.85	(9,364)
北海道	25.9	35.2	24.9	6.2	7.8	2.40	(702)
青森県	40.4	33.3	18.6	4.0	3.6	1.97	(82)
岩手県	56.4	28.1	7.9	5.7	1.9	1.69	(100)
宮城県	53.0	30.4	9.4	5.1	2.1	1.74	(179)
秋田県	46.9	34.9	11.9	6.3	0.0	1.78	(55)
山形県	45.4	31.6	17.3	0.9	4.8	1.94	(88)
福島県	57.0	30.2	8.7	2.0	2.1	1.64	(137)
茨城県	64.3	15.8	12.2	4.7	3.0	1.71	(99)
栃木県	66.3	25.3	4.8	2.1	1.6	1.48	(229)
群馬県	69.6	20.4	8.0	0.5	1.5	1.45	(164)
埼玉県	41.8	25.6	18.3	10.1	4.2	2.11	(84)
千葉県	67.1	21.5	7.5	1.6	2.2	1.53	(321)
東京都	44.3	33.7	15.1	2.9	3.9	1.92	(631)
神奈川県	63.8	22.2	8.3	3.3	2.5	1.60	(356)
新潟県	51.2	29.9	11.3	1.9	5.7	1.88	(143)
富山県	61.1	24.9	12.3	1.8	0.0	1.55	(74)
石川県	52.4	31.1	9.5	4.1	2.9	1.76	(131)
福井県	61.1	31.5	5.5	1.8	0.0	1.48	(67)
山梨県	67.6	25.4	5.2	0.9	0.9	1.44	(133)
長野県	52.5	32.0	10.5	2.0	3.1	1.75	(300)
岐阜県	69.1	26.2	3.7	1.0	0.0	1.37	(128)
静岡県	63.5	29.2	5.8	0.4	1.0	1.47	(411)
愛知県	63.6	28.2	5.7	1.3	1.3	1.50	(225)
三重県	69.0	27.8	3.2	0.0	0.0	1.34	(157)
滋賀県	73.3	14.1	8.6	1.3	2.7	1.46	(72)
京都府	49.4	32.2	11.8	5.0	1.7	1.78	(286)
大阪府	52.8	31.2	9.4	3.3	3.3	1.76	(355)
兵庫県	64.3	28.1	4.4	0.7	2.6	1.52	(250)
奈良県	66.5	19.1	3.0	3.9	7.4	1.70	(76)
和歌山県	73.8	16.2	7.4	1.9	0.7	1.41	(132)
鳥取県	76.9	16.5	0.0	4.1	2.5	1.39	(47)
島根県	66.2	21.0	11.3	1.6	0.0	1.48	(52)
岡山県	70.4	14.0	12.1	0.0	3.5	1.56	(73)
広島県	39.1	42.6	11.8	2.7	3.8	1.92	(164)
山口県	64.1	21.2	9.1	2.2	3.4	1.61	(56)
徳島県	50.2	39.1	3.6	4.8	2.2	1.70	(38)
香川県	59.4	26.1	9.9	4.5	0.0	1.60	(66)
愛媛県	46.3	35.0	8.1	7.3	3.2	1.90	(57)
高知県	39.0	36.7	15.7	0.0	8.6	2.05	(48)
福岡県	51.1	31.4	11.9	3.3	2.3	1.77	(293)
佐賀県	75.1	24.9	0.0	0.0	0.0	1.25	(45)
長崎県	42.6	33.5	16.3	4.2	3.3	1.94	(108)
熊本県	68.8	22.5	4.1	1.7	2.8	1.47	(108)
大分県	54.2	31.2	12.0	2.0	0.6	1.64	(143)
宮崎県	43.3	26.9	7.6	10.8	11.5	2.26	(59)
鹿児島県	39.4	32.3	13.8	6.7	7.8	2.18	(138)
沖縄県	10.0	35.7	31.1	13.8	9.3	2.85	(435)

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。 資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」
 ■ 全体の比率より15ポイント以上高い ■ 全体の比率より10ポイント以上高い ■ 全体の比率より5ポイント以上高い
 ■ 平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上多い(平均宿泊数については、7泊以上は7泊と仮定して算出)

表 I-2-11 旅行先(都道府県)別の現地活動(複数回答)

現地活動	2024年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	現地グルメ・名物料理	温泉	自然や景勝地の訪問	町並み散策・まち歩き	ショッピング・買い物	歴史・文化的な名所の訪問	都市観光	観光施設 動物園・水族館	テーマパーク・レジャーランド	美術館・博物館	祭り・イベント	ドライブ	家族や親戚、友人・知人訪問	(観劇、コンサート・ライブ等)	芸術鑑賞	リゾート滞在(海浜)	季節の花見	リゾート滞在(高原)	スポーツ観戦																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
旅行先	2024年	2023年	2019年	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	35.1	35.0	33.9	32.2	27.6	26.7	20.1	12.0	10.8	7.8	7.3	6.9	6.4	5.3	5.1	4.7	3.8	3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										</

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

(単位：%)

世界遺産訪問	写真・写生	登山・トレッキング	アウトドア体験 (カヌー、乗馬体験、気球等)	海水浴・マリンスポーツ	ゴルフ	産業観光(工場見学、 ものづくりの現場見学等)	サイクリング	スパ・エステ	果物狩り・農林漁業体験	スキー・スノーボード	(陶芸体験、そば打ち体験等)	野生動物観察(クジラ、鳥等)	マラソン・ジョギング	その他	体験プログラム等の参加率	現地ツアー・ サンプル数	現地活動
																	旅行先
3.3	2.7	2.6	2.2	2.1	1.9	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.2	1.0	0.8	1.8	12.0	(9,972)	2024年
3.3	3.2	2.6	2.3	2.4	1.6	1.2	1.3	1.3	1.4	1.0	0.9	0.6	0.7	1.7	11.5	(8,258)	2023年
3.0	3.9	2.5	2.3	2.5	2.0	1.4	1.2	1.5	1.8	1.3	1.3	1.0	0.7	2.3	13.1	(9,364)	2019年
2.4	5.1	3.1	3.0	0.5	1.2	2.4	2.1	1.6	1.3	4.0	1.4	2.0	1.2	2.0	17.6	(702)	北海道
4.0	1.3	1.0	0.0	0.0	5.1	1.1	0.0	0.0	1.0	1.3	0.0	0.0	0.0	4.3	18.4	(82)	青森県
0.0	2.2	2.5	1.0	0.0	1.7	2.5	0.0	1.4	1.3	1.7	0.0	1.2	0.9	1.7	12.0	(100)	岩手県
0.0	0.5	0.5	1.6	0.7	0.5	2.9	0.5	1.3	1.8	0.6	0.7	1.1	0.6	1.1	14.6	(179)	宮城県
0.0	3.8	3.5	0.0	2.3	3.3	2.0	1.8	0.0	3.7	0.0	0.0	1.6	2.0	0.0	31.1	(55)	秋田県
3.4	2.3	1.9	2.5	1.5	0.0	2.4	1.8	0.9	0.9	1.2	0.0	2.3	2.0	1.9	19.6	(88)	山形県
1.0	3.0	1.8	2.4	1.6	0.6	1.6	3.0	0.0	2.4	0.6	3.5	0.0	1.0	1.9	13.3	(137)	福島県
0.0	2.3	1.7	3.1	1.1	3.6	0.9	0.0	0.0	3.0	0.0	1.2	0.8	2.7	0.0	11.1	(99)	茨城県
2.8	4.1	1.3	3.6	0.5	2.8	1.8	1.0	0.5	2.1	0.9	1.4	1.3	0.5	1.3	11.5	(229)	栃木県
0.5	0.7	6.0	3.2	0.0	5.0	0.0	0.0	2.1	1.3	2.5	0.0	0.0	0.6	3.4	12.6	(164)	群馬県
0.0	2.8	5.9	4.0	0.0	2.3	1.0	1.0	1.4	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	2.6	12.0	(84)	埼玉県
0.0	1.5	0.0	0.6	2.2	1.1	0.0	0.3	0.8	0.3	0.0	0.3	0.0	0.6	2.9	7.9	(321)	千葉県
0.6	0.8	0.7	0.5	1.8	1.0	0.8	0.7	1.4	0.5	0.4	0.1	0.6	0.3	2.2	12.8	(631)	東京都
0.2	1.4	1.2	1.2	1.0	1.1	1.1	0.9	1.4	1.0	0.0	1.1	0.4	0.5	2.6	7.9	(356)	神奈川県
3.1	1.2	4.3	2.4	3.6	1.4	2.0	3.0	2.8	0.6	7.4	2.2	0.7	0.6	4.0	9.6	(143)	新潟県
4.2	2.8	3.8	0.0	0.0	0.0	3.4	1.6	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	17.8	(74)	富山県
1.4	3.4	0.0	1.6	0.0	1.3	1.5	0.7	0.6	0.0	0.0	4.0	0.0	0.6	3.6	12.7	(131)	石川県
1.3	0.0	0.0	1.7	2.0	0.0	1.6	0.0	1.8	0.0	1.2	1.3	0.0	0.0	1.7	12.6	(67)	福井県
2.0	1.5	4.4	3.2	0.6	4.7	0.7	1.7	0.0	5.3	1.2	0.9	0.8	0.0	3.6	7.6	(133)	山梨県
2.1	2.2	11.9	5.0	0.0	3.5	0.7	2.3	0.4	3.6	7.6	0.7	2.6	0.9	2.8	8.4	(300)	長野県
1.4	2.5	3.3	2.9	0.7	1.3	0.0	0.6	0.0	0.0	2.0	0.9	0.0	0.6	2.5	4.3	(128)	岐阜県
2.6	2.9	2.4	1.3	2.1	2.2	0.7	0.0	1.1	1.8	0.5	1.8	0.6	0.6	0.7	6.9	(411)	静岡県
0.0	1.1	0.4	0.0	1.0	0.7	1.4	0.5	0.7	0.9	0.0	0.8	0.4	0.8	1.5	7.8	(225)	愛知県
6.8	3.4	1.3	1.4	1.3	3.8	0.9	1.3	0.0	1.4	0.0	1.9	1.2	0.0	0.7	13.3	(157)	三重県
2.8	1.5	4.2	2.7	3.0	8.0	1.3	0.0	1.5	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	4.9	9.6	(72)	滋賀県
6.8	2.3	1.3	0.9	1.1	0.4	1.7	1.3	1.6	1.2	0.4	2.7	0.9	0.0	1.3	14.0	(286)	京都府
1.0	0.2	0.2	0.3	0.0	0.9	0.8	0.3	2.4	0.2	0.0	0.2	0.6	0.7	1.5	11.1	(355)	大阪府
2.5	1.0	1.5	1.0	1.4	2.3	0.8	0.7	0.7	0.4	1.1	0.0	0.3	0.3	0.8	6.8	(250)	兵庫県
10.9	0.0	3.8	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.7	8.2	(76)	奈良県
4.5	0.0	2.2	0.0	0.0	1.9	0.0	0.6	0.0	1.6	0.0	0.6	0.8	0.0	2.7	13.0	(132)	和歌山県
2.2	2.6	1.8	0.0	2.0	0.0	2.6	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	8.9	(47)	鳥取県
10.8	2.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	8.0	(52)	島根県
0.0	4.8	0.0	1.2	1.9	3.0	2.4	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	1.2	0.0	2.5	5.9	(73)	岡山県
11.8	1.3	2.5	3.4	0.5	1.1	1.8	1.0	1.0	1.3	2.8	1.3	1.2	1.8	0.0	10.9	(164)	広島県
1.9	2.2	0.0	1.5	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.9	0.0	0.0	5.2	8.0	(56)	山口県
0.0	4.4	2.3	9.4	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	5.9	(38)	徳島県
1.9	3.2	1.3	2.0	3.4	0.0	1.3	3.1	0.0	1.6	0.0	1.6	1.3	0.0	1.9	9.0	(66)	香川県
0.0	1.5	1.5	1.4	1.8	5.5	0.0	3.5	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	13.4	(57)	愛媛県
0.0	1.7	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	2.7	(48)	高知県
1.9	2.9	1.1	0.4	0.3	0.9	1.0	1.1	2.0	1.6	0.7	0.3	0.6	0.9	0.7	10.0	(293)	福岡県
0.0	3.0	0.0	1.8	0.0	1.9	0.0	3.8	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	(45)	佐賀県
4.2	1.8	2.8	1.8	0.8	2.3	2.3	0.9	1.7	2.0	0.0	0.8	0.8	0.0	1.6	7.7	(108)	長崎県
2.8	4.0	5.2	2.6	0.0	0.9	2.8	1.2	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	11.6	(108)	熊本県
0.0	1.9	6.2	0.6	0.9	2.6	0.6	1.2	1.5	1.5	1.7	0.9	0.6	0.0	0.0	8.6	(143)	大分県
1.8	1.9	2.7	6.4	1.9	6.5	1.7	2.7	5.1	1.3	2.7	2.0	5.3	0.0	0.0	8.2	(59)	宮崎県
3.5	2.2	4.4	5.7	1.5	0.6	2.9	1.5	1.9	1.6	0.0	0.0	1.0	0.9	2.4	12.4	(138)	鹿児島県
6.1	3.9	1.3	6.5	20.1	2.7	1.4	2.5	1.7	0.7	0.4	2.8	1.9	2.2	1.6	26.2	(435)	沖縄県

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

⑧旅行先と旅行費用(表I-2-12)

交通費や宿泊費、飲食代、土産代等を含めた旅行1回一人当たりの総費用について全体で見ると、前年に続き、『2万円以上3万円未満』が最頻値となった。コロナ禍において近隣旅行の増加や宿泊数の短縮化等と関連して旅行費用の減少が続いていたが、近年の物価高の影響も受け、平均費用(概数)は7.4

万円と前年から2万円プラスとなった。

都道府県別に見ると、平均費用が高いのは「北海道」、「鹿児島県」、「沖縄県」等であった。「北海道」と「沖縄県」は『10万円以上』のシェアがそれぞれ3割弱、4割弱を占め、他都道府県と比べて圧倒的に高い水準であった。

表 I-2-12 旅行先(都道府県)別の旅行費用価格帯

(単位: %) (単位: 円)

消費額 旅行先	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 7万円未満	7万円以上 10万円未満	10万円以上	平均費用 (概数)	サンプル数
2024年	3.0	12.9	19.1	19.0	16.7	17.6	14.1	20.1	74,507	(9,603)
2023年	4.1	13.5	17.1	15.4	13.6	13.5	9.8	13.0	54,229	(7,960)
2019年	3.9	13.6	18.0	16.2	13.1	13.1	9.8	12.3	53,444	(9,111)
北海道	1.5	6.9	8.9	10.2	12.5	15.1	16.1	28.8	80,063	(675)
青森県	1.2	4.8	16.9	16.6	11.4	17.1	13.7	18.4	63,259	(82)
岩手県	6.5	11.5	30.7	14.1	11.1	7.1	10.6	8.4	46,776	(97)
宮城県	3.8	9.0	17.6	17.5	19.3	12.6	8.4	11.8	53,119	(173)
秋田県	5.5	17.0	11.4	18.9	17.1	20.1	8.4	1.5	41,795	(52)
山形県	6.5	11.9	16.1	14.5	16.8	11.6	10.1	12.4	55,562	(84)
福島県	1.4	22.1	22.6	14.8	14.9	6.7	12.6	4.8	42,332	(131)
茨城県	10.0	17.6	19.2	20.7	11.8	3.4	9.8	7.5	40,626	(91)
栃木県	2.6	16.1	18.9	24.9	10.9	11.7	6.8	8.1	46,057	(220)
群馬県	5.4	17.7	20.5	19.5	14.2	10.4	6.5	5.8	41,766	(159)
埼玉県	7.9	12.7	27.1	14.5	10.7	6.3	10.6	10.3	46,164	(76)
千葉県	8.0	12.4	14.9	15.2	14.8	11.0	7.2	16.5	56,401	(305)
東京都	1.7	7.1	13.2	14.7	14.2	15.9	15.8	17.4	64,822	(606)
神奈川県	4.2	15.6	19.0	16.8	13.3	11.7	10.3	9.1	48,110	(347)
新潟県	4.5	10.5	14.1	22.4	16.7	14.6	6.6	10.5	48,999	(138)
富山県	2.6	12.9	18.3	19.8	8.5	15.3	8.7	13.8	55,053	(71)
石川県	2.5	11.1	19.5	10.9	12.8	21.5	8.4	13.3	57,213	(126)
福井県	3.2	12.2	14.4	22.1	14.3	13.2	13.6	7.1	48,731	(63)
山梨県	8.4	14.9	18.4	19.2	15.0	13.4	1.9	8.8	44,643	(128)
長野県	3.3	15.3	18.2	17.3	12.1	15.3	7.4	11.1	50,393	(284)
岐阜県	2.6	13.6	22.7	16.7	15.5	9.8	9.9	9.2	48,945	(123)
静岡県	3.5	16.7	20.3	20.8	9.6	11.8	7.5	9.7	48,127	(392)
愛知県	4.8	10.5	28.2	18.6	12.0	12.4	5.2	8.2	44,847	(220)
三重県	1.8	16.5	18.2	19.6	13.9	10.7	10.6	8.8	47,119	(152)
滋賀県	10.5	19.6	21.3	6.9	21.9	9.9	8.3	1.6	36,012	(71)
京都府	2.5	11.2	18.6	12.5	10.2	12.6	15.4	17.0	62,742	(277)
大阪府	2.9	12.3	16.7	16.8	16.7	11.5	8.4	14.8	57,009	(345)
兵庫県	4.8	15.2	18.0	16.7	12.9	13.0	10.3	9.2	48,509	(240)
奈良県	8.1	11.7	19.5	7.9	23.8	11.7	7.0	10.2	48,950	(75)
和歌山県	2.0	11.7	30.4	20.3	15.3	8.5	7.4	4.4	41,552	(127)
鳥取県	1.8	21.6	16.1	19.1	18.2	11.3	6.0	6.0	45,442	(46)
島根県	0.0	12.4	16.1	8.5	21.3	12.1	10.8	18.7	62,876	(52)
岡山県	7.4	19.3	16.2	11.5	13.1	11.9	10.3	10.3	49,010	(67)
広島県	2.3	7.3	16.8	16.6	14.5	18.2	8.9	15.3	57,941	(158)
山口県	5.3	10.0	15.6	22.8	12.4	11.9	14.7	7.2	49,813	(52)
徳島県	0.0	18.9	16.4	26.6	16.2	15.7	2.4	3.8	41,575	(36)
香川県	4.5	8.2	10.3	23.7	22.1	10.1	6.8	14.3	57,431	(65)
愛媛県	5.8	9.7	17.3	16.9	6.0	18.2	13.9	12.1	56,645	(57)
高知県	0.0	14.8	13.7	12.7	15.2	22.7	14.9	5.9	50,585	(48)
福岡県	2.7	9.3	21.7	13.4	14.2	16.9	8.9	12.9	53,721	(279)
佐賀県	8.1	12.7	23.4	16.7	9.6	11.7	5.0	12.8	51,898	(44)
長崎県	2.0	16.1	13.6	12.7	7.0	9.0	19.8	19.6	63,753	(106)
熊本県	3.8	10.8	22.1	22.7	14.7	9.2	6.3	10.2	48,974	(104)
大分県	2.4	12.0	16.3	16.8	15.2	7.3	12.1	17.9	60,830	(142)
宮崎県	3.2	25.1	16.7	9.9	12.8	3.7	10.1	18.5	58,042	(58)
鹿児島県	2.4	11.4	15.9	10.5	11.8	15.5	11.6	21.0	68,849	(134)
沖縄県	1.3	2.0	4.5	8.4	8.8	17.8	17.6	39.6	97,764	(416)

(注1) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財) 日本交通公社「JTB 旅行実態調査」

(注2) 「よく覚えていない／わからない」と回答したサンプルを除いて集計している。

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

⑨旅行先と満足度・再来訪意向(表I-2-13)

旅行先での満足度を見ると、前年に比べて『大変満足』の割合が2.8ポイント減、コロナ禍前の2019年と比べても0.6ポイント減となった。都道府県別の再来訪意向(1年以内に当該地域を再び訪れたいか)は、前年に比べて『大変そう思う』が0.3ポイント増、コロナ禍前の2019年と比べ0.2ポイント減となった。

満足度の全体では『満足』が最も多い割合を占め、ほとんどの都道府県において満足層(『大変満足』+『満足』+『やや満

足』)が9割を占める。観光地における満足度調査で満足層が9割というのは、決して高い水準ではなく、日本においては標準的な結果であるということがわかる。

再来訪希望層(『大変そう思う』+『そう思う』+『やや思う』)は、6～9割となり、満足度よりも都道府県によって評価は分かれる。「沖縄県」は、再来訪意向の『大変そう思う』率が5割弱を占めた。

表 I-2-13 旅行先(都道府県)別の満足度・再来訪意向
(単位：%)

満足度	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満	満足度指数	サンプル数
旅行先									
2024年	32.3	43.1	18.0	5.1	1.0	0.2	0.4	5.99	(9,972)
2023年	35.2	44.5	15.2	3.9	0.8	0.2	0.3	6.08	(8,258)
2019年	33.0	45.6	16.0	4.1	0.9	0.2	0.2	6.04	(9,364)
北海道	37.5	41.5	15.2	5.2	0.5	0.0	0.2	6.10	(702)
青森県	27.9	42.6	23.6	5.9	0.0	0.0	0.0	5.92	(82)
岩手県	31.9	39.2	19.2	6.4	2.0	1.2	0.0	5.89	(100)
宮城県	31.0	41.2	18.1	6.5	2.5	0.7	0.0	5.90	(179)
秋田県	26.4	37.0	20.2	11.9	2.3	0.0	2.1	5.65	(55)
山形県	29.1	37.2	21.8	9.4	1.4	1.2	0.0	5.80	(88)
福島県	19.6	51.8	19.9	6.4	1.6	0.0	0.6	5.79	(137)
茨城県	29.0	30.9	29.9	8.5	1.8	0.0	0.0	5.77	(99)
栃木県	24.1	49.1	23.3	1.4	0.4	0.4	1.3	5.89	(229)
群馬県	25.3	48.0	19.7	5.9	1.2	0.0	0.0	5.90	(164)
埼玉県	26.1	35.7	25.7	8.7	2.7	0.0	1.1	5.69	(84)
千葉県	32.1	42.0	18.2	5.8	1.6	0.4	0.0	5.96	(321)
東京都	32.2	40.1	19.5	6.8	0.7	0.4	0.3	5.94	(631)
神奈川県	26.5	46.8	20.1	5.7	0.6	0.3	0.0	5.92	(356)
新潟県	31.1	42.0	22.3	3.8	0.0	0.0	0.8	5.97	(143)
富山県	30.9	37.2	29.0	1.1	1.8	0.0	0.0	5.94	(74)
石川県	28.4	50.7	12.9	4.9	1.6	0.0	1.4	5.94	(131)
福井県	24.9	47.5	21.5	6.2	0.0	0.0	0.0	5.91	(67)
山梨県	29.8	53.2	14.5	2.5	0.0	0.0	0.0	6.10	(133)
長野県	33.6	43.0	15.9	5.5	1.6	0.0	0.4	6.00	(300)
岐阜県	31.8	41.0	20.8	5.4	0.0	0.0	1.0	5.95	(128)
静岡県	27.9	44.5	22.2	4.4	0.4	0.0	0.7	5.92	(411)
愛知県	27.9	45.2	19.9	5.7	0.5	0.0	0.8	5.91	(225)
三重県	31.8	40.0	22.9	4.8	0.5	0.0	0.0	5.98	(157)
滋賀県	25.0	52.6	17.5	3.4	1.5	0.0	0.0	5.96	(72)
京都府	32.4	45.9	16.8	3.5	1.0	0.0	0.3	6.04	(286)
大阪府	33.6	44.3	16.0	5.4	0.0	0.0	0.6	6.04	(355)
兵庫県	27.7	47.0	20.7	3.9	0.8	0.0	0.0	5.97	(250)
奈良県	31.0	36.1	19.3	7.6	5.9	0.0	0.0	5.79	(76)
和歌山県	32.4	43.4	17.6	5.8	0.8	0.0	0.0	6.01	(132)
鳥取県	32.7	48.6	10.0	6.2	2.5	0.0	0.0	6.03	(47)
島根県	36.9	45.0	16.5	1.6	0.0	0.0	0.0	6.17	(52)
岡山県	24.9	44.7	17.2	12.1	1.2	0.0	0.0	5.80	(73)
広島県	23.2	55.8	15.9	4.6	0.7	0.0	0.0	5.96	(164)
山口県	24.3	44.9	25.9	3.1	0.0	0.0	1.9	5.83	(56)
徳島県	30.2	38.1	23.6	4.5	3.6	0.0	0.0	5.87	(38)
香川県	31.7	38.4	25.7	2.6	1.6	0.0	0.0	5.96	(66)
愛媛県	22.7	49.7	19.8	3.6	4.1	0.0	0.0	5.83	(57)
高知県	29.8	61.3	4.1	4.9	0.0	0.0	0.0	6.16	(48)
福岡県	32.9	44.9	15.9	4.7	0.7	0.4	0.5	6.01	(293)
佐賀県	20.1	52.8	17.2	1.8	8.1	0.0	0.0	5.75	(45)
長崎県	42.0	41.4	14.8	1.7	0.0	0.0	0.0	6.24	(108)
熊本県	30.0	48.2	11.3	8.1	1.0	1.5	0.0	5.94	(108)
大分県	34.3	43.3	17.9	1.9	2.0	0.6	0.0	6.04	(143)
宮崎県	33.6	36.1	16.0	11.1	3.1	0.0	0.0	5.86	(59)
鹿児島県	39.0	38.8	14.0	6.1	0.8	0.0	1.3	6.04	(138)
沖縄県	46.0	33.8	13.8	4.6	0.8	0.3	0.7	6.16	(435)

(注1)旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」
(注2)満足度指数：大変満足(7点)～大変不満(1点)の7段階評価の平均値。再来訪意向指数：大変そう思う(7点)～まったく思わない(1点)の7段階評価の平均値。

■全体の比率より15ポイント以上高い ■全体の比率より10ポイント以上高い ■全体の比率より5ポイント以上高い

(単位：%)

再来訪意向 (1年以内)	再来訪意向 指数								サン プル 数
	そう 思う 大変	そう 思う	やや 思う	ど ちら でも ない	思 わ な い あ ま り	思 わ な い	思 わ な い ま っ た く		
旅行先									
2024年	29.4	31.5	19.2	11.8	4.9	2.2	1.0	5.58	(9,972)
2023年	29.1	32.8	18.4	11.3	5.0	2.3	1.1	5.58	(8,258)
2019年	29.6	33.9	17.9	11.2	4.4	2.2	0.8	5.63	(9,364)
北海道	33.7	33.9	15.2	9.7	4.0	2.3	1.2	5.72	(702)
青森県	17.2	32.5	28.2	13.1	5.3	1.1	2.6	5.30	(82)
岩手県	30.1	26.5	25.5	10.3	5.5	0.9	1.2	5.58	(100)
宮城県	29.2	33.0	17.9	13.1	3.0	3.2	0.7	5.60	(179)
秋田県	17.4	33.8	13.5	21.6	9.2	2.1	2.3	5.13	(55)
山形県	21.2	30.6	23.9	13.2	8.9	1.2	1.2	5.34	(88)
福島県	18.3	33.1	22.1	12.8	9.7	2.5	1.5	5.24	(137)
茨城県	25.1	24.3	20.3	13.9	13.6	1.6	1.2	5.24	(99)
栃木県	21.4	35.7	20.5	12.2	5.3	1.7	3.2	5.38	(229)
群馬県	20.3	30.3	25.0	14.9	5.7	1.6	2.2	5.31	(164)
埼玉県	25.2	27.3	24.3	13.9	8.1	1.3	0.0	5.44	(84)
千葉県	32.4	33.1	17.4	10.9	3.0	2.9	0.4	5.71	(321)
東京都	35.7	31.6	18.2	9.4	2.6	2.1	0.5	5.80	(631)
神奈川県	29.7	31.6	22.2	10.7	3.4	1.6	0.9	5.65	(356)
新潟県	31.6	21.3	22.9	17.1	4.9	1.5	0.6	5.51	(143)
富山県	29.9	31.1	31.4	4.3	1.4	1.8	0.0	5.78	(74)
石川県	24.7	30.6	18.7	16.2	6.1	3.1	0.6	5.40	(131)
福井県	13.1	34.8	13.0	21.8	10.9	6.4	0.0	4.98	(67)
山梨県	20.5	33.7	28.7	12.6	1.9	1.7	0.8	5.50	(133)
長野県	29.1	32.1	19.3	11.5	3.4	2.2	2.5	5.56	(300)
岐阜県	23.1	28.6	26.6	13.7	4.8	0.8	2.3	5.40	(128)
静岡県	23.9	32.8	20.2	13.3	5.9	2.7	1.3	5.42	(411)
愛知県	24.6	35.2	19.4	13.3	4.7	1.1	1.7	5.52	(225)
三重県	24.5	30.2	20.7	13.0	6.6	4.6	0.5	5.37	(157)
滋賀県	27.6	32.7	20.5	13.5	5.7	0.0	0.0	5.63	(72)
京都府	32.5	33.6	18.2	8.1	4.3	2.3	0.9	5.71	(286)
大阪府	37.0	32.4	20.2	6.7	2.2	0.9	0.7	5.90	(355)
兵庫県	26.4	33.9	17.7	13.7	4.2	2.5	1.6	5.50	(250)
奈良県	23.2	26.9	21.2	20.0	1.1	5.0	2.6	5.26	(76)
和歌山県	32.5	32.5	16.5	11.3	6.7	0.6	0.0	5.71	(132)
鳥取県	31.2	25.8	17.1	17.2	6.9	0.0	1.8	5.50	(47)
島根県	23.6	24.2	17.7	17.1	11.1	3.1	3.2	5.10	(52)
岡山県	21.4	26.9	20.4	24.3	5.3	1.7	0.0	5.30	(73)
広島県	22.6	46.1	15.0	10.7	2.5	2.4	0.8	5.65	(164)
山口県	14.5	28.3	28.6	15.8	8.4	4.5	0.0	5.11	(56)
徳島県	26.5	32.0	20.7	10.4	4.4	5.9	0.0	5.48	(38)
香川県	27.4	24.7	19.0	16.5	9.1	3.4	0.0	5.35	(66)
愛媛県	15.7	39.7	20.6	13.5	6.6	3.9	0.0	5.33	(57)
高知県	24.8	35.8	13.7	14.7	6.2	2.4	2.4	5.41	(48)
福岡県	32.8	34.9	15.3	12.5	3.5	0.8	0.3	5.78	(293)
佐賀県	28.3	28.0	15.2	11.8	10.7	3.0	3.0	5.30	(45)
長崎県	32.3	30.6	19.9	5.4	8.1	1.7	2.1	5.60	(108)
熊本県	28.8	37.1	11.8	11.6	5.5	3.4	1.8	5.55	(108)
大分県	27.1	30.6	20.3	12.0	6.8	2.0	1.2	5.48	(143)
宮崎県	19.4	27.9	15.6	23.5	8.4	5.1	0.0	5.11	(59)
鹿児島県	31.6	25.1	20.1	14.6	2.8	3.9	1.9	5.49	(138)
沖縄県	48.8	23.8	12.5	10.0	3.4	1.1	0.4	5.99	(435)

③ マーケットセグメント (同行者×ライフステージ) 別の旅行動向

同行者とライフステージで異なる旅行動向

ここでは、国内宿泊観光旅行(観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行)にしほり、日本人の国内旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、すべて「JTBF 旅行実態調査」(6ページ参照)による。

① マーケットセグメントと申し込み時期(表I-2-14)

コロナ禍においては、旅行が近付いてからの申し込みが多い傾向にあったが、旅行の1か月以上前(『1～2か月前』、『3～5か月前』、『半年～1年前』、『1年以上前』の合計)の割合は66.7%となり、前年(68.3%)から減少し、2019年(65.5%)に近付いた。

マーケットセグメント別に見ると、旅行が近付いてからの申し込みが多いのは「子育て中の夫婦での旅行」と「男性のひとり旅」であり、旅行の1か月前を切ってから申し込む割合は4割強であった。さらに、1週間以内が1.5割を超えており、他セグメントに比べ、旅行直前に申し込む割合が高い。対して、「子育て後の友人旅行」では、男性・女性とも旅行の1か月前までの申し込みが8割以上を占め、余裕をもって申し込む傾向にあった。

表 I-2-14 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行申し込み時期

(単位: %)

マーケットセグメント	申し込み時期											サンプル数
	1年以上前	半年～1年前	3～5か月前	1～2か月前	3～4週間前	1～2週間前	4～6日前	2～3日前	出発前日	当日／出発後		
2024年	1.1	8.4	21.9	35.3	14.6	11.1	3.1	2.6	0.9	0.9		(9,432)
2023年	0.7	7.4	21.8	38.5	14.3	10.5	2.7	2.4	0.7	1.0		(7,970)
2019年	1.2	7.8	21.7	34.9	15.1	11.2	3.3	2.8	1.0	1.1		(8,953)
家族旅行	1.2	10.3	23.9	35.1	14.3	9.2	3.0	1.7	0.6	0.6		(2,756)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	0.7	8.8	24.3	34.7	16.0	10.0	2.5	1.7	1.1	0.1		(545)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	1.9	10.9	25.0	35.3	12.8	7.7	2.9	1.7	0.8	1.0		(1,062)
18歳以上のみの家族旅行	0.8	10.3	22.7	35.0	15.0	10.3	3.3	1.8	0.3	0.5		(1,149)
3世代家族旅行*	2.1	11.2	26.6	33.3	15.5	6.2	2.8	1.5	0.4	0.4		(734)
夫婦・カップル旅行	1.0	7.2	21.1	35.9	15.3	12.4	2.8	2.5	0.9	1.0		(3,254)
カップルでの旅行	1.1	5.5	19.4	35.5	15.7	14.1	2.5	3.3	1.4	1.6		(903)
夫婦での旅行(子どもなし)	0.6	9.5	23.1	35.0	16.1	10.7	2.1	2.1	0.6	0.1		(916)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	3.1	8.0	16.9	28.8	16.6	11.5	5.3	5.9	1.6	2.3		(199)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	0.8	6.5	21.5	38.1	14.4	12.5	3.0	1.7	0.6	0.9		(1,236)
友人旅行	1.3	10.2	23.9	37.5	12.5	10.1	2.0	1.9	0.3	0.4		(1,507)
未婚男性による友人旅行	2.2	6.0	19.0	38.8	14.3	11.6	2.3	4.8	0.4	0.5		(398)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	0.0	8.6	28.5	37.2	16.9	6.1	2.7	0.0	0.0	0.0		(61)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	3.1	5.0	22.7	38.9	18.6	5.2	2.2	0.0	0.0	4.3		(59)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	1.3	10.9	28.8	39.5	8.3	10.1	0.6	0.0	0.0	0.6		(169)
未婚女性による友人旅行	1.1	10.8	22.5	37.2	12.3	11.2	2.5	1.8	0.6	0.0		(418)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	0.0	9.6	30.0	31.7	15.2	10.2	2.3	0.9	0.0	0.0		(90)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	0.0	28.2	22.7	22.8	9.1	17.1	0.0	0.0	0.0	0.0		(19)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	0.7	15.0	27.2	37.2	10.0	8.1	1.3	0.3	0.0	0.0		(293)
ひとり旅	1.2	6.6	18.5	32.3	15.2	13.0	5.0	4.8	1.6	1.8		(1,915)
男性のひとり旅	1.3	5.7	17.0	31.4	16.3	13.2	5.1	5.9	1.7	2.4		(1,235)
女性のひとり旅	1.0	8.1	21.3	34.0	13.3	12.6	4.7	2.9	1.3	0.9		(680)

(注1) 表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

(注2) 「わからない」と回答したサンプルを除いて集計している。

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■ 全体の比率より15ポイント以上高い

■ 全体の比率より10ポイント以上高い

■ 全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

②マーケットセグメントと出発月・出発日(表I-2-15)

コロナ禍においては感染状況等に応じて旅行の出発月が例年と異なる傾向にあったが、2024年の出発月は、前年、コロナ禍前同様、『8月』が最も多く、『1月』、『2月』が少ない。マーケットセグメント別に見ると、「小中高生の子どもと一緒にの家族旅行」と「3世代家族旅行」は、学校が夏休みとなる『8月』に多い。

旅行の出発日については、『月～木曜日』は前年に比べると1.3ポイント減、コロナ禍前の2019年からは0.6ポイント増と

なった。コロナ禍前と同程度の割合であり、出発日による分散化への意識が薄れてきたものと考えられる。

出発日はマーケットセグメントによる差が大きい。「家族旅行」の出発日は子どもの年齢に大きく左右され、特に、「小中高生の子どもと一緒にの家族旅行」は『夏休み』出発の割合が他セグメントに比べて高い。『月～木曜日』出発の割合が高いセグメントは、「子育て後の夫婦での旅行」、「子育て後の女性による友人旅行」等であった。

表 I-2-15 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の出発月・出発日

(単位: %)

出発月・日 マーケットセグメント		出発月												出発日							サンプル数
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	夏休み	ゴールデンウィーク	年末年始	土曜日	日曜日・祝日	月々木曜日	金曜日	
2024年		6.0	5.7	9.1	7.5	10.0	8.0	8.0	12.0	9.0	8.1	8.6	8.0	8.3	4.1	4.0	21.0	12.9	32.3	17.5	(9,972)
2023年		5.7	5.9	9.9	7.1	10.2	8.2	8.0	12.1	9.0	7.6	8.5	7.9	8.0	4.2	3.0	22.4	12.0	33.6	16.6	(8,258)
2019年		5.8	5.6	9.0	7.6	11.5	7.5	7.9	14.3	9.1	6.8	7.8	7.1	8.0	6.7	4.2	17.8	16.1	31.7	15.5	(9,364)
家族旅行		6.3	5.1	9.3	7.9	10.7	6.5	8.1	14.8	7.3	7.6	8.2	8.3	13.0	5.2	6.1	22.7	12.3	22.2	18.6	(2,871)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 (小中高生を含まない)		6.1	5.2	6.6	8.0	10.4	9.3	6.0	14.0	6.2	8.5	10.9	8.9	9.0	3.4	5.0	25.2	13.7	20.4	23.3	(559)
小中高生の子どもと一緒にの 家族旅行(乳幼児連れも含む)		7.1	3.9	10.2	7.8	10.3	4.3	10.3	18.5	6.9	6.2	5.7	8.7	19.6	7.2	8.0	21.8	10.3	15.7	17.4	(1,108)
18歳以上のみの家族旅行		5.7	6.2	9.6	7.9	11.1	7.3	7.0	11.8	8.2	8.4	9.3	7.6	8.8	4.3	4.9	22.2	13.4	29.0	17.4	(1,204)
3世代家族旅行*		6.3	6.0	7.3	9.2	11.5	5.7	8.2	18.3	5.2	6.8	8.7	6.8	14.7	6.0	6.5	24.1	11.3	15.6	21.9	(759)
夫婦・カップル旅行		6.3	5.9	8.9	7.0	10.5	8.6	8.0	11.3	9.7	7.9	8.4	7.7	6.4	3.7	3.3	20.5	13.2	35.6	17.1	(3,376)
カップルでの旅行		7.2	6.8	8.7	6.9	11.3	7.7	7.2	14.6	8.2	6.4	8.0	7.0	9.2	4.5	3.7	23.8	14.3	27.0	17.5	(954)
夫婦での旅行(子どもなし)		5.9	4.6	7.7	8.2	9.0	9.7	8.1	11.5	10.3	7.7	8.4	8.9	5.9	4.8	4.5	23.5	12.6	29.3	19.4	(945)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)		6.4	7.5	6.3	5.9	10.8	5.8	7.7	12.9	6.6	8.7	12.8	8.6	7.9	5.0	3.8	29.2	16.0	14.6	23.4	(206)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)		5.8	5.9	10.5	6.4	10.9	8.8	8.5	8.5	10.8	9.0	7.9	7.1	4.5	2.1	1.9	14.5	12.4	50.4	14.2	(1,271)
友人旅行		4.8	7.1	9.0	6.8	8.5	8.3	7.8	10.2	10.3	9.7	10.2	7.4	6.2	3.6	2.5	21.7	12.6	34.8	18.6	(1,586)
未婚男性による友人旅行		4.8	7.0	8.7	7.2	8.9	7.5	5.1	15.6	5.9	10.2	9.9	9.2	8.8	4.9	3.1	24.6	12.0	25.1	21.5	(419)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)		6.6	5.4	7.6	2.6	9.2	10.3	8.8	10.5	7.8	8.1	11.7	11.5	6.5	5.5	4.6	21.9	10.0	31.9	19.5	(63)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)		1.3	4.2	10.5	8.0	5.7	15.8	4.5	17.2	4.0	8.3	10.3	10.1	4.3	0.0	4.7	32.7	15.9	34.3	8.2	(61)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)		3.3	4.9	8.2	5.1	4.6	11.1	10.6	9.0	14.7	10.7	12.0	5.9	4.6	2.2	1.5	18.8	16.6	39.5	16.7	(176)
未婚女性による友人旅行		6.1	9.5	9.3	7.1	8.6	5.5	7.1	8.5	13.0	9.4	9.2	6.7	7.2	4.1	2.5	21.4	9.2	33.7	21.8	(443)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)		7.9	8.1	9.3	6.9	7.4	8.0	10.8	7.0	14.3	8.1	11.1	1.1	4.3	2.9	1.7	18.2	12.1	40.7	20.0	(97)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)		4.5	4.7	13.1	0.0	19.0	5.9	15.2	0.0	0.0	9.3	11.5	16.9	0.0	0.0	5.6	26.1	21.1	37.8	9.4	(19)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)		3.0	5.9	9.0	7.8	10.0	10.0	9.8	6.1	10.9	10.1	10.4	6.8	3.3	2.6	1.3	18.4	15.5	45.9	13.1	(308)
ひとり旅		5.9	5.5	9.2	8.3	9.6	8.4	8.2	10.7	8.7	8.2	8.6	8.7	6.6	3.6	3.1	18.6	13.4	38.6	16.1	(1,984)
男性のひとり旅		6.8	5.4	9.0	8.5	9.0	6.8	8.5	11.8	8.1	8.9	8.9	8.2	7.1	3.6	2.9	19.5	13.7	37.3	15.9	(1,284)
女性のひとり旅		4.3	5.7	9.6	8.0	10.5	11.2	7.8	8.6	9.9	6.9	8.0	9.6	5.6	3.7	3.5	16.9	13.0	41.0	16.4	(700)

(注)表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

③マーケットセグメントと交通手段

●旅行先までの主な交通手段(表I-2-16)

コロナ禍においては『列車』や『飛行機』等の公共交通機関の利用率が大幅に減少、『自家用車』の利用率が高まったが、2021年をピークに減少し始め、2024年の『自家用車』利用率は37.7%と前年から2.5ポイント減、コロナ禍前の2019年から2.2ポイント減となった。一方、公共交通機関の『列車』と『飛行機』については、対前年、対2019年ともに増となった。『バス・貸切バス』については、対前年、対2019年ともに減となった。

「家族旅行」は『自家用車』利用率が他セグメントに比べて高く、特に、「乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行」、「小中高生の子どものと一緒にの家族旅行」ではそれぞれ5割を超えた。「夫婦・カップル旅行」も『自家用車』利用率が高く、特に、『子育て後の夫婦での旅行』では5.5割を占めた。「友人旅行」はセグメントにより傾向が異なる。「ひとり旅」では『列車』及び『飛行機』の利用率が他セグメントに比べ高い。特に、「女性のひとり旅」の『列車』利用率は5割弱を占める。一方、『自家用車』利用は男性で2割、女性では1割にとどまった。

表 I-2-16 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行先までの主な交通手段

(単位: %)

旅行先までの主な交通手段 マーケットセグメント	自家用車			列車			飛行機			バス・貸切バス	レンタカー			その他	サンプル数
	高速道路利用	高速道路利用なし	高速道路利用	新幹線・有料特急利用	新幹線・有料特急利用なし	新幹線・有料特急利用	JAL・ANA利用	JAL・ANA以外利用	JAL・ANA以外利用	バス・貸切バス	高速道路利用	高速道路利用なし	高速道路利用	その他	サンプル数
2024年	37.7	30.3	7.4	30.0	23.2	6.8	23.6	17.0	6.5	3.9	3.8	3.0	0.8	1.1	(9,972)
2023年	40.2	32.3	7.9	29.6	22.7	6.9	22.1	16.8	5.3	4.2	2.9	2.4	0.5	1.0	(8,258)
2019年	39.9	33.2	6.7	27.3	22.0	5.4	22.7	17.7	5.0	6.4	2.7	2.2	0.5	1.0	(9,364)
家族旅行	48.6	41.7	6.8	24.7	19.3	5.4	20.4	15.3	5.0	1.9	3.8	3.2	0.6	0.8	(2,871)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 (小中高生を含まない)	52.4	45.5	6.8	22.6	16.0	6.6	19.2	14.7	4.4	0.4	5.1	4.6	0.6	0.3	(559)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行 (乳幼児連れも含む)	51.9	46.7	5.1	21.0	16.6	4.5	21.6	16.9	4.7	1.6	3.2	2.7	0.4	0.7	(1,108)
18歳以上のみの家族旅行	43.7	35.3	8.4	29.1	23.4	5.7	19.7	14.2	5.6	2.8	3.7	3.0	0.7	1.0	(1,204)
3世代家族旅行*	48.1	43.1	5.0	23.2	16.6	6.6	22.3	17.5	4.8	0.7	5.1	4.7	0.4	0.6	(759)
夫婦・カップル旅行	45.4	36.0	9.4	25.6	20.1	5.5	21.5	15.7	5.8	2.4	4.2	3.4	0.9	0.9	(3,376)
カップルでの旅行	32.9	25.8	7.1	37.8	29.5	8.3	18.9	13.0	5.9	2.9	7.0	5.8	1.2	0.5	(954)
夫婦での旅行(子どもなし)	46.6	37.9	8.7	21.5	16.5	5.0	25.5	18.0	7.5	1.6	4.0	3.3	0.7	0.8	(945)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	38.6	31.6	7.0	23.6	16.0	7.6	26.7	19.6	7.1	1.6	8.6	6.1	2.5	0.8	(206)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	55.1	43.1	12.0	19.8	16.3	3.5	19.6	15.4	4.2	2.8	1.6	1.1	0.5	1.2	(1,271)
友人旅行	27.3	21.6	5.7	34.0	26.8	7.2	25.3	17.0	8.3	6.4	5.4	4.3	1.1	1.6	(1,586)
未婚男性による友人旅行	28.4	24.3	4.1	33.4	25.9	7.4	23.7	15.3	8.5	5.4	7.5	5.7	1.7	1.6	(419)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	38.2	26.1	12.1	22.7	22.7	0.0	29.0	22.1	6.9	1.3	8.8	5.0	3.8	0.0	(63)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	44.5	41.1	3.4	26.7	17.1	9.7	25.7	15.8	9.9	1.3	1.8	0.0	1.8	0.0	(61)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	46.4	35.7	10.7	20.2	15.0	5.1	15.7	12.4	3.2	9.8	4.3	4.3	0.0	3.6	(176)
未婚女性による友人旅行	14.0	11.3	2.7	39.7	32.8	6.9	31.7	20.0	11.7	7.3	6.6	5.3	1.4	0.6	(443)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	22.3	16.9	5.4	32.8	24.8	8.0	30.1	25.1	5.0	7.5	4.2	4.2	0.0	3.0	(97)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	22.3	17.8	4.5	21.8	21.8	0.0	56.0	27.7	28.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(19)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	29.9	21.5	8.4	39.7	30.2	9.5	19.4	13.5	5.9	6.6	2.3	1.9	0.3	2.2	(308)
ひとり旅	16.3	10.3	6.0	42.2	31.5	10.8	31.2	22.3	8.9	7.0	1.8	1.1	0.8	1.4	(1,984)
男性のひとり旅	20.3	12.6	7.7	39.3	27.9	11.4	30.4	21.9	8.6	6.3	2.1	1.5	0.6	1.6	(1,284)
女性のひとり旅	9.1	6.2	2.9	47.6	38.0	9.6	32.6	23.2	9.4	8.3	1.3	0.2	1.1	1.1	(700)

(注)表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

●旅行先での主な交通手段(表I-2-17)

旅行先での交通手段は、旅行先までの交通手段同様、多くのセグメントにおいて、前年と比較して『自家用車』が減少、『列車』や『路線バス』、『飛行機』等の公共交通機関が微増した。

「家族旅行」での『自家用車』利用率は、「乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行」、「小中高生の子どもと一緒にの家族旅行」、「3世代家族旅行」で高く、それぞれ4割を超えた。「夫婦・カップル旅行」では、「子育て後の夫婦での旅行」の5割弱が自家用車を

利用した。「友人旅行」では、ライフステージによって特徴が異なる。「未婚男性による友人旅行」では『レンタカー』、「子育て後の男性による友人旅行」では『自家用車』、「未婚女性による友人旅行」では『列車』と『レンタカー』、「子育て後の女性による友人旅行」では『貸切バス・定期観光バス』が全体の比率よりも5ポイント以上高い。「ひとり旅」は、半数以上が『列車』を、2割が『路線バス』を利用しており、他セグメントに比べて特徴的な交通手段となっている。

表 I-2-17 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行先での主な交通手段(複数回答) (単位: %)

旅行先での主な交通手段 マーケットセグメント	自家用車	列車	レンタカー	路線バス	タクシー・ハイヤー	飛行機	貸切バス・定期観光バス	観光客向けの巡回バス等	観光船、屋形船等	船（フェリー、観光船、屋形船等）	レンタサイクル	その他	交通機関は利用しなかった	サンプル数
2024年	33.7	33.0	15.6	14.2	8.4	7.0	5.5	3.6	2.2	1.7	0.9	8.6	(9,972)	
2023年	36.5	32.9	14.2	13.9	8.1	5.3	5.5	3.4	2.8	1.7	0.6	8.2	(8,258)	
2019年	37.5	29.7	13.6	14.1	8.5	8.1	7.3	3.9	2.9	1.4	1.1	7.2	(9,364)	
家族旅行	42.2	26.8	17.4	11.4	9.7	8.3	4.2	4.5	2.5	1.6	0.4	8.4	(2,871)	
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 （小中高生を含まない）	43.4	21.9	19.8	10.5	8.3	10.9	3.7	5.3	1.6	1.2	0.5	7.8	(559)	
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行 （乳幼児連れも含む）	46.3	27.4	18.1	9.1	10.3	8.8	2.3	4.2	2.4	2.1	0.1	8.0	(1,108)	
18歳以上のみの家族旅行	37.8	28.6	15.6	14.1	9.9	6.5	6.1	4.4	3.1	1.4	0.5	9.0	(1,204)	
3世代家族旅行*	43.3	25.1	22.5	9.7	11.3	12.0	4.6	6.7	3.0	3.3	0.0	5.9	(759)	
夫婦・カップル旅行	39.6	26.3	16.6	11.9	6.7	6.4	5.3	3.4	2.0	1.5	0.7	8.8	(3,376)	
カップルでの旅行	30.3	37.5	19.6	15.3	8.1	6.7	3.2	3.9	2.1	2.8	0.3	6.9	(954)	
夫婦での旅行（子どもなし）	40.8	25.1	17.7	11.3	6.1	6.7	4.4	3.8	1.7	0.9	0.4	9.5	(945)	
子育て中の夫婦での旅行 （末子が18歳未満）	33.3	21.4	26.4	13.8	12.3	18.7	6.9	6.0	1.3	4.9	0.0	5.0	(206)	
子育て後の夫婦での旅行 （末子が18歳以上）	46.8	19.5	12.0	9.5	5.2	4.0	7.3	2.2	2.4	0.3	1.3	10.2	(1,271)	
友人旅行	25.4	35.6	18.4	14.5	10.6	7.1	6.9	3.2	2.8	2.0	1.3	8.5	(1,586)	
未婚男性による友人旅行	28.0	35.3	21.7	12.3	7.0	9.9	3.9	2.8	1.2	1.8	0.7	8.4	(419)	
既婚男性による友人旅行 （子どもなし）	36.1	28.6	19.9	13.3	11.5	8.9	3.0	2.6	5.9	3.0	0.0	5.2	(63)	
子育て中の男性による友人旅行 （末子が18歳未満）	32.0	32.8	25.5	11.8	15.6	4.6	9.2	2.2	7.1	0.0	0.0	10.8	(61)	
子育て後の男性による友人旅行 （末子が18歳以上）	38.9	18.7	16.9	9.1	11.4	2.0	8.7	0.5	1.3	0.6	3.8	11.1	(176)	
未婚女性による友人旅行	14.4	46.9	20.7	18.3	10.1	8.9	6.7	3.3	2.5	2.9	0.5	7.3	(443)	
既婚女性による友人旅行 （子どもなし）	21.1	34.7	18.2	11.0	8.7	6.2	3.2	3.3	1.9	3.4	2.1	10.6	(97)	
子育て中の女性による友人旅行 （末子が18歳未満）	15.3	56.7	16.7	22.8	37.7	17.6	0.0	11.0	10.8	6.3	0.0	8.7	(19)	
子育て後の女性による友人旅行 （末子が18歳以上）	28.1	30.8	9.6	16.7	13.3	3.2	12.1	5.3	4.7	1.3	2.3	8.7	(308)	
ひとり旅	17.0	51.8	9.6	22.6	7.6	6.8	6.3	3.1	1.7	2.1	1.4	8.5	(1,984)	
男性のひとり旅	19.3	49.5	11.9	23.4	7.8	7.2	4.4	3.0	1.7	2.1	1.6	8.2	(1,284)	
女性のひとり旅	12.9	56.0	5.6	21.1	7.1	6.1	9.7	3.1	1.7	2.0	1.1	9.0	(700)	

(注) 表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

④マーケットセグメントと最も楽しみにしていたこと(表I-2-18)

『おいしいものを食べること』は多くのセグメントにおいて最多となり、特に、「カップルでの旅行」は全体の比率よりも5ポイント以上高い。『温泉に入ること』は「子育て後の夫婦での旅行」や「既婚女性による友人旅行(子どもなし)」等で最多となった。『自然景観を見ること』と『文化的な名所を見ること』は突出して目立つセグメントはない。『観光・文化施設を訪れるこ

と』は「家族旅行」において全体よりも高い。『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』は「男性による友人旅行」、『芸術・音楽・スポーツ等の観劇・鑑賞・観戦』は「未婚女性による友人旅行」や「女性のひとり旅」で特徴的な楽しみとなっている。

このように、同行者やライフステージによって、旅行での楽しみは異なる。

表I-2-18 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の最も楽しみにしていたこと

(単位: %)

最も楽しみにしていたこと マーケットセグメント	おいしいものを食べること	温泉に入ること	自然景観を見ること	観光・文化施設(水族館や美術館、テーマパーク等)を訪れること	文化的な名所(史跡、寺社仏閣等)を見ること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	芸術・音楽・スポーツ等の観劇・鑑賞・観戦	街や都市を訪れること	帰省、冠婚葬祭関連、親族や知人訪問	自然の豊かさを体験すること	目当ての宿泊施設に泊まること	買い物をする	地域の祭りやイベント	地域の文化を体験すること	その他	サンプル数
2024年	20.2	13.4	10.6	9.7	9.2	6.2	5.8	5.2	3.8	3.7	3.4	3.0	2.2	1.4	2.3	(9,972)
2023年	20.7	14.3	10.4	9.3	9.6	5.9	6.1	4.9	3.9	3.5	3.6	2.9	2.2	1.0	1.8	(8,258)
2019年	18.7	15.4	12.2	9.3	11.7	6.2	5.0	4.0	4.0	3.2	2.5	2.9	1.9	1.0	2.1	(9,364)
家族旅行	19.3	14.6	9.5	15.7	8.0	6.5	2.8	4.7	4.0	3.7	3.5	2.9	1.8	1.3	1.6	(2,871)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	18.4	13.4	10.1	17.7	2.2	8.7	1.6	4.6	6.0	4.3	3.7	4.6	1.7	1.5	1.5	(559)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	18.9	12.0	8.8	20.9	8.3	7.4	2.4	4.4	2.9	4.3	3.6	2.2	1.6	0.8	1.5	(1,108)
18歳以上のみの家族旅行	20.1	17.6	9.9	9.9	10.6	4.7	3.9	5.0	4.1	3.0	3.2	2.7	2.0	1.7	1.7	(1,204)
3世代家族旅行*	17.9	16.4	10.4	15.8	5.3	6.5	1.5	4.5	4.8	4.7	4.1	3.0	1.7	1.5	1.8	(759)
夫婦・カップル旅行	22.5	17.1	11.8	7.3	9.7	4.5	3.6	4.8	2.9	3.8	4.0	3.3	1.7	1.5	1.5	(3,376)
カップルでの旅行	25.9	12.4	11.6	11.0	7.8	3.8	3.4	6.0	1.0	3.9	3.7	4.6	1.8	2.0	1.2	(954)
夫婦での旅行(子どもなし)	24.6	17.5	11.6	7.7	7.6	5.6	3.6	5.0	2.9	3.3	3.8	3.1	1.1	1.4	1.2	(945)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	19.1	9.0	14.0	5.5	13.6	8.1	4.3	4.8	4.3	3.5	3.0	1.1	5.8	3.5	0.4	(206)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	18.9	21.8	11.7	4.4	12.2	3.7	3.5	3.7	4.2	4.2	4.6	2.8	1.4	0.9	2.1	(1,271)
友人旅行	21.6	10.9	10.9	8.7	8.7	9.7	7.8	4.5	2.1	3.5	2.9	2.5	2.3	1.3	2.7	(1,586)
未婚男性による友人旅行	22.5	7.6	12.5	8.4	11.2	12.1	4.0	5.3	1.5	3.4	2.6	2.7	3.3	1.0	2.0	(419)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	19.5	12.0	5.9	3.3	7.4	18.4	8.1	8.6	3.2	2.7	3.3	6.2	0.0	1.3	0.0	(63)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	14.1	14.5	12.6	10.4	13.6	11.4	2.0	11.4	1.3	0.0	0.0	0.0	2.2	3.5	3.0	(61)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	21.8	13.3	13.5	2.3	10.2	21.9	4.0	3.5	0.0	1.7	1.3	0.7	0.5	1.6	3.9	(176)
未婚女性による友人旅行	22.0	8.3	11.0	12.2	5.4	5.2	14.6	4.1	2.4	3.4	2.7	2.5	3.2	1.6	1.4	(443)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	16.3	20.9	4.7	11.2	6.5	6.9	10.0	3.8	1.9	6.7	2.2	3.1	3.2	1.4	1.1	(97)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	26.1	0.0	10.3	22.4	4.4	0.0	5.1	16.0	6.3	0.0	4.4	0.0	5.1	0.0	0.0	(19)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	23.2	14.4	9.7	6.9	9.5	5.1	6.2	1.9	3.2	4.6	5.2	2.8	0.9	0.5	5.8	(308)
ひとり旅	16.6	7.0	10.1	6.5	10.5	5.9	12.3	7.2	6.3	3.7	2.3	3.0	3.4	1.5	3.8	(1,984)
男性のひとり旅	17.2	8.3	10.5	6.7	11.0	6.8	9.4	7.7	5.1	3.9	2.1	2.8	3.0	1.5	4.0	(1,284)
女性のひとり旅	15.5	4.6	9.4	6.0	9.5	4.3	17.5	6.2	8.6	3.3	2.6	3.4	4.2	1.5	3.4	(700)

(注) 表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

*3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

⑤マーケットセグメントと宿泊施設(表I-2-19)

前年同様、すべてのセグメントにおいて『ホテル』がトップを占めた。『ビジネスホテル』は「ひとり旅」で、『リゾートホテル』は、「乳幼児・小中高生の子どもと一緒にの家族旅行」と「3世代家族旅行」で高い利用率となった。

『旅館』は「3世代家族旅行」で、『実家・親戚・知人宅』は「女性のひとり旅」において、他セグメントに比べて高い利用率であった。

表 I-2-19 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

マーケットセグメント 宿泊施設	ホテル				旅館			実家・親戚・知人宅	民宿・ペンション・ロッジ	別荘・リゾートマンション・ 会員制の宿泊施設	キャンプ・オートキャンプ	ゲストハウス	公共の宿	民泊	その他	サンプル数
	ビジネスホテル	リゾートホテル	シティホテル		旅館(比較的大)	旅館(比較的小)										
2024年	65.6	27.6	22.7	19.7	24.4	14.6	10.6	5.8	3.5	2.5	2.0	1.5	1.5	0.7	1.8	(9,972)
2023年	64.9	26.8	21.7	20.6	25.0	15.2	10.4	6.0	3.3	2.3	2.1	1.2	1.4	0.6	1.6	(8,258)
2019年	62.2	24.3	22.9	19.4	27.0	16.9	10.8	7.4	4.2	2.5	1.7	—	1.8	—	1.8	(9,364)
家族旅行	60.6	16.9	31.1	17.2	30.3	19.4	12.1	5.5	4.3	3.1	2.6	1.2	1.7	0.7	1.2	(2,871)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	58.6	14.0	36.1	14.3	30.9	19.0	13.5	6.7	5.1	2.6	3.6	2.7	1.6	0.8	0.4	(559)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	62.8	15.8	33.0	18.1	27.9	19.4	9.7	5.7	4.0	2.4	1.8	1.1	2.2	0.8	1.4	(1,108)
18歳以上のみの家族旅行	59.6	19.4	26.9	17.7	32.3	19.5	13.7	4.7	4.2	4.0	2.9	0.4	1.4	0.5	1.3	(1,204)
3世代家族旅行*	56.1	11.7	37.0	13.3	35.2	24.7	12.0	4.2	7.1	4.6	4.1	2.1	2.7	1.1	1.0	(759)
夫婦・カップル旅行	65.3	24.2	24.8	21.6	28.3	16.8	12.5	4.1	3.2	2.9	1.8	0.6	1.3	0.5	1.7	(3,376)
カップルでの旅行	70.9	29.4	23.7	21.9	23.2	13.8	10.2	2.6	3.6	3.9	1.4	0.8	0.9	0.5	0.4	(954)
夫婦での旅行(子どもなし)	63.8	26.3	21.1	22.8	29.2	16.9	14.0	4.6	3.7	1.5	2.5	1.0	1.2	0.5	1.7	(945)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	59.9	21.4	24.2	20.6	26.5	18.6	8.3	4.7	6.4	4.8	5.3	0.4	4.0	2.6	2.0	(206)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	63.0	19.2	28.4	20.6	31.8	18.7	13.9	4.6	2.0	3.0	1.1	0.2	1.3	0.2	2.8	(1,271)
友人旅行	64.8	28.5	19.3	20.1	22.4	13.5	9.6	4.6	4.7	2.3	1.7	2.2	1.9	1.1	1.8	(1,586)
未婚男性による友人旅行	62.3	27.2	16.5	21.8	22.8	14.4	9.6	6.3	5.5	2.2	2.4	3.7	1.3	1.5	1.3	(419)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	69.2	35.8	16.8	18.0	15.1	10.6	4.5	2.7	6.9	1.3	4.8	1.4	1.6	1.7	1.6	(63)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	62.6	40.5	13.8	9.7	26.0	16.4	9.6	0.0	4.7	5.1	3.1	1.7	3.1	0.0	0.0	(61)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	60.4	28.0	26.1	10.5	26.0	17.6	9.5	1.4	4.5	3.5	2.1	0.9	2.6	0.0	4.2	(176)
未婚女性による友人旅行	74.4	36.0	17.6	24.6	16.5	9.7	7.3	5.9	3.3	1.1	1.4	2.2	0.6	0.8	0.9	(443)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	61.1	26.0	16.4	18.7	25.2	11.1	14.1	3.0	5.3	3.8	1.0	0.0	4.5	0.9	0.0	(97)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	86.5	40.9	27.7	17.8	9.0	4.6	4.4	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	(19)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	56.4	15.9	23.5	19.9	29.0	16.8	12.8	4.3	5.3	2.7	0.4	2.0	3.2	1.4	3.8	(308)
ひとり旅	74.4	48.8	9.4	20.0	10.5	5.1	5.7	10.3	2.1	1.0	1.7	2.9	1.3	0.9	2.5	(1,984)
男性のひとり旅	75.2	53.4	9.0	17.4	11.2	5.0	6.4	7.4	2.4	1.0	2.5	2.6	1.4	1.0	2.7	(1,284)
女性のひとり旅	72.8	40.3	10.2	24.7	9.2	5.2	4.3	15.6	1.6	1.1	0.1	3.4	1.0	0.5	2.1	(700)

(注)表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTB 旅行実態調査」

⑥マーケットセグメントと宿泊数(表I-2-20)

「ひとり旅」はスケジュール面をはじめ制約の少なさ等が影響していることから、平均宿泊数が2.10泊と他のセグメントに比べて長い傾向にある。「男性のひとり旅」は2.12泊と女性より長い。

一方で、宿泊数が短い傾向にあるのは「友人旅行」の1.81泊であった。異なる勤め先や家庭環境をもつ者同士での日程調整の難しさが、短期間旅行を選ぶ背景にあると推察される。

(五木田玲子)

表 I-2-20 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊数

(単位：%) (単位：泊)

宿泊数		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上	平均宿泊数	サンプル数
マーケットセグメント								
2024年		46.2	30.4	13.9	4.8	4.7	1.95	(9,972)
2023年		49.7	30.2	12.3	3.9	3.9	1.85	(8,258)
2019年		50.7	29.2	12.1	3.7	4.4	1.85	(9,364)
家族旅行		45.6	30.3	14.8	5.5	3.8	1.94	(2,871)
	乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 (小中高生を含まない)	40.6	32.4	17.6	5.6	3.8	2.02	(559)
	小中高生の子どもと一緒にの家族旅行 (乳幼児連れも含む)	47.0	29.4	14.2	5.4	4.0	1.92	(1,108)
	18歳以上のみの家族旅行	46.6	30.1	14.1	5.4	3.7	1.92	(1,204)
	3世代家族旅行 [※]	36.4	29.5	21.5	7.4	5.2	2.18	(759)
夫婦・カップル旅行		46.7	29.3	14.3	4.8	4.8	1.96	(3,376)
	カップルでの旅行	46.1	32.1	15.3	3.5	3.0	1.87	(954)
	夫婦での旅行(子どもなし)	47.6	28.6	13.2	5.9	4.7	1.95	(945)
	子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	39.3	28.5	16.9	9.9	5.4	2.15	(206)
	子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	47.8	27.9	14.0	4.1	6.3	2.00	(1,271)
友人旅行		49.8	31.8	11.5	3.8	3.2	1.81	(1,586)
	未婚男性による友人旅行	45.9	34.0	11.6	4.8	3.6	1.87	(419)
	既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	46.7	32.3	10.7	3.5	6.8	2.01	(63)
	子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	41.0	38.1	12.0	7.3	1.7	1.91	(61)
	子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	62.0	24.4	6.7	3.0	3.8	1.65	(176)
	未婚女性による友人旅行	46.6	34.3	12.7	3.3	3.1	1.83	(443)
	既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	56.0	27.0	14.0	2.2	0.8	1.67	(97)
	子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	46.4	32.0	15.9	0.0	5.6	1.86	(19)
	子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	53.0	29.4	11.5	3.6	2.4	1.75	(308)
ひとり旅		42.4	31.4	14.2	4.9	7.1	2.10	(1,984)
	男性のひとり旅	41.5	32.5	13.8	4.9	7.2	2.12	(1,284)
	女性のひとり旅	44.0	29.4	14.9	4.7	7.0	2.07	(700)

(注)表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

■平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上多い(平均宿泊数については、7泊以上は7泊と仮定して算出)

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」